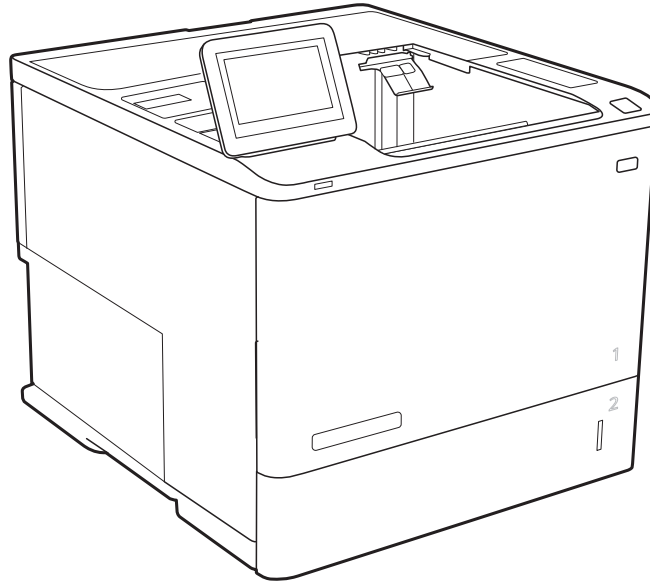




HP LaserJet Managed E60155, E60165, E60175

ユーザー ガイド



www.hp.com/videos/LaserJet
www.hp.com/support/ljE60155

www.hp.com/support/ljE60165
www.hp.com/support/ljE60175



HP LaserJet Managed E60155, E60165, E60175

ユーザー ガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 1, 08/2019

商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

macOS は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの概要	1
警告アイコン	2
感電の危険性	3
プリンタ図	4
プリンタ前面図	4
プリンタ背面図	4
インタフェースポート	5
コントロールパネル	6
プリンタの仕様	8
技術仕様	8
サポートされているオペレーティングシステム	10
プリンタの寸法	12
電力消費、電気仕様、および稼働音	13
動作環境範囲	13
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	14
2 給紙トレイ	15
はじめに	16
トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット	17
トレイ 1 の用紙の向き	18
代替レターヘッドモードの使用	21
トレイ 2 および 550 枚トレイに用紙をセットする	22
はじめに	22
トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き	24
代替レターヘッドモードの使用	26
2,100 枚大容量給紙トレイへの用紙のセット	27
封筒のセットと印刷	29
はじめに	29
封筒の印刷	29
封筒の向き	30
ラベルのセットと印刷	31

はじめに	31
ラベル紙の手差し	31
ラベルの向き	31
ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスの設定	32
デフォルトのステイプルの位置の設定	32
動作モードの設定	33

3 サプライ品、アクセサリ、部品 35

サプライ品、アクセサリ、部品の注文	36
注文	36
トナー カートリッジの交換	37
トナー カートリッジ情報	37
カートリッジの取り外しと交換	38
ステイプル カートリッジの交換	41

4 印刷 43

印刷タスク (Windows)	44
印刷する方法 (Windows)	44
自動両面印刷 (Windows の場合)	45
手動両面印刷 (Windows)	45
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	47
用紙タイプの選択 (Windows)	47
補足的な印刷タスク	48
印刷タスク (macOS)	49
印刷方法 (macOS)	49
自動両面印刷 (macOS)	49
手動両面印刷 (macOS)	49
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)	50
用紙タイプを選択する (macOS)	50
補足的な印刷タスク	50
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	52
はじめに	52
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	52
保存ジョブの作成 (macOS)	53
保存ジョブの印刷	54
保存したジョブの削除	54
ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報	55
モバイル印刷ソリューション	56
はじめに	56
Wi-fi Direct (ワイヤレス モデルのみ、HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが取り付けられています)	56

HP ePrint (電子メール使用)	57
AirPrint	58
Android 内蔵印刷	58
USB フラッシュ ドライブからの印刷	59
はじめに	59
USB ポートを有効化して印刷	59
USB からの文書の印刷	60
高速 USB 2.0 ポート (有線) を使用して印刷する	61
高速 USB ポートを有効化して印刷する	61

5 プリンタの管理 63

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定	64
はじめに	64
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	65
HP 内蔵 Web サーバの機能	65
IP ネットワークの設定	72
プリンタ共有の免責条項	72
ネットワーク設定の表示または変更	72
ネットワーク上でのプリンタ名の変更	72
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	73
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	73
リンク速度と二重通信設定	74
プリンタのセキュリティ機能	76
はじめに	76
セキュリティ ステートメント	76
IP セキュリティ	76
HP 内蔵 Web サーバを使用してシステム パスワードを設定または変更する	76
暗号化サポート: HP ハイパフォーマンスセキュア ハードディスク	77
フォーマッタのロック	77
省エネ設定	78
はじめに	78
EconoMode での印刷	78
スリープ タイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。 ...	78
HP Web Jetadmin	80
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	81

6 問題の解決 83

カスタマ サポート	84
コントロールパネルのヘルプ システム	85
出荷時の設定に戻す	86

はじめに	86
方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に戻す	86
方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ)	86
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される	87
給紙されない、または給紙ミスが発生する	88
はじめに	88
用紙がピックアップされない	88
複数枚の用紙がピックアップされる	90
紙詰まりの解消	94
はじめに	94
紙詰まりの発生場所	95
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	95
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	95
トレイ 1 の紙詰まりの解消 (13.A1)	96
トレイ 2、3、4、5 の紙詰まりの解消 (13.A2、13.A3、13.A4、13.A5)	99
2,100 枚大容量給紙トレイの紙詰まりの解消 (13A、13F)	102
後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 (13.B)	104
排紙ビンの紙詰まり (13.E1) の解消	107
両面印刷ユニット内の紙詰まりの解消 (13.C、13.D、13.B)	108
封筒フィーダ内の紙詰まりの解消 (13.A)	109
ステイプラ機能付き 5 ビンマルチビン メールボックスでの紙詰まりの解消 (13.E、13.7)	111
ステイプラ機能付き 5 ビンマルチビン メールボックスでのステイプル詰まりの解消 (13.8)	112
印刷品質の問題の解決	115
はじめに	115
印刷品質のトラブルシューティング	115

索引	121
----------	-----

1 プリンタの概要

- [警告アイコン](#)
- [感電の危険性](#)
- [プリンタ図](#)
- [プリンタの仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

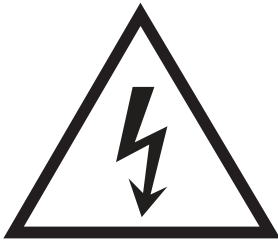
最新の詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

警告アイコン

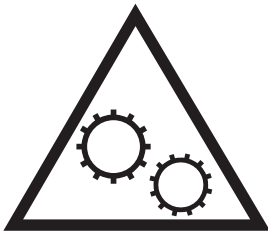
警告アイコンの定義：次の警告アイコンが HP 製品に記載されている場合があります。該当する場合は、適切な注意をしてください。



注意: 感電



注意: 表面が高温



注意: 可動部品に近づかない



注意: 近くに尖った部分がある

感電の危険性

火災や感電によるけがの危険性を減らすため、この製品を使用するときは、必ず安全に関する基本的な注意事項に従ってください。

- ユーザーガイドに記載されているすべての手順を読んで理解してください。
- プリンタ上に記載されたすべての警告および指示に従ってください。
- 製品を電源に接続するときは、接地済みの電源コンセントのみを使用してください。コンセントが接地済みであるかどうか不明な場合は、資格のある技術者に確認してください。
- プリンタのソケットのいずれかの接点に触れないようにしてください。破損したコードはすぐに交換してください。
- クリーニングする前に、製品を電源コンセントから抜いてください。
- この製品を、水の近くや濡れた手で設置または使用しないでください。
- プリンタを水平で安定した面にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードを踏んだり、引っかかったりしない安全な場所に製品を設置してください。

プリンタ図

- [プリンタ前面図](#)
- [プリンタ背面図](#)
- [インタフェースポート](#)
- [コントロールパネル](#)

プリンタ前面図

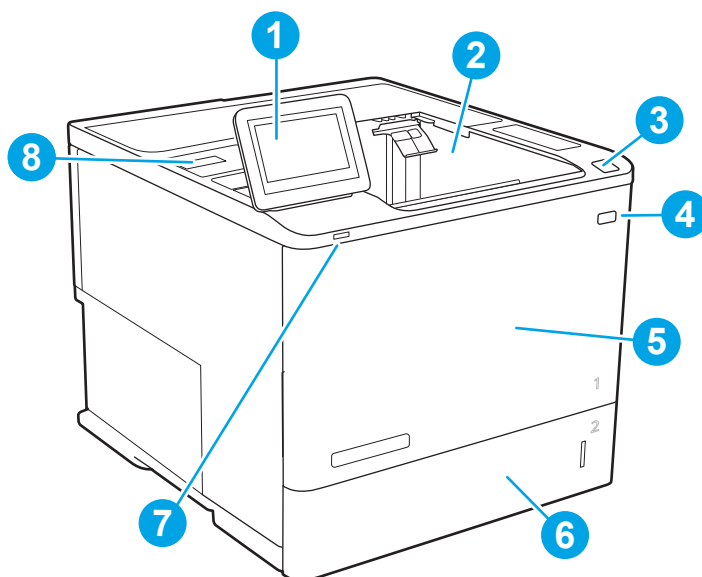

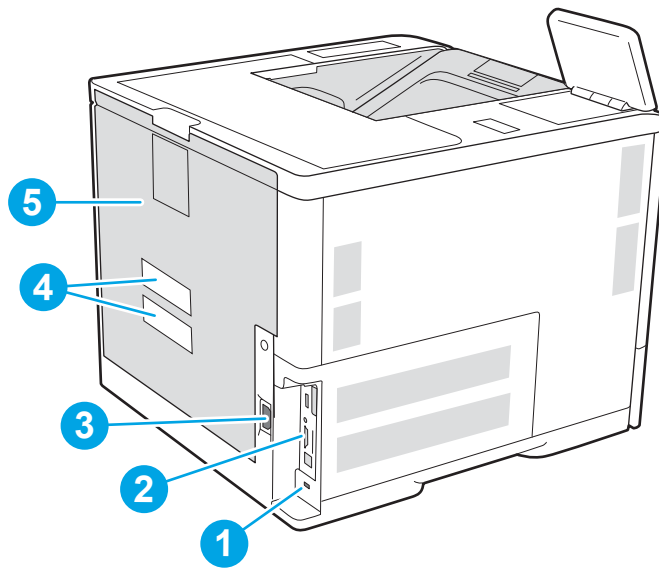


表 1-1 プリンタ正面図の凡例

画像の コール アウト	プリンタのコンポーネント
1	カラー タッチスクリーン ディスプレイのコントロール パネル
2	排紙ビン
3	カートリッジ ドアのリリース ボタン (トナー カートリッジへのアクセス)
4	オン/オフ ボタン
5	カートリッジ ドアとトレイ 1
6	トレイ 2
7	イーザーアクセス USB 印刷ポート
8	ハードウェア統合ポケット (アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)

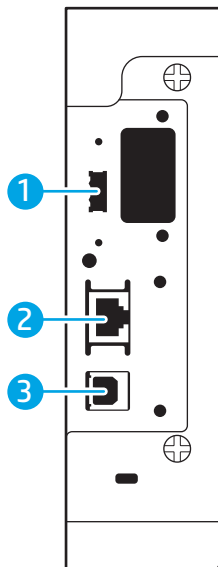
プリンタ背面図

 **注記:** この図は、仕上げ用アクセサリを取り付けていない状態のものです。



- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | ケーブル式セキュリティロック用スロット |
| 2 | フォーマッタ プレート (インタフェース ポートを受容) |
| 3 | 電源接続 |
| 4 | シリアル番号および製品番号ラベル |
| 5 | 後部アクセス ドア (紙詰まりアクセス用) |

インタフェース ポート



- | | |
|---|--|
| 1 | 外部 USB デバイス接続用ホスト USB ポート (カバー付きの場合あり) |
|---|--|

2 ローカルエリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート


3 高速 USB 2.0 印刷ポート


注記： イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

コントロールパネル

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

[ホーム]  ボタンを選択すれば、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記：** プリンタのコントロールパネル機能についての詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 に移動して [マニュアル]、[一般的な参照] の順に選択します。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの構成によって異なる場合があります。

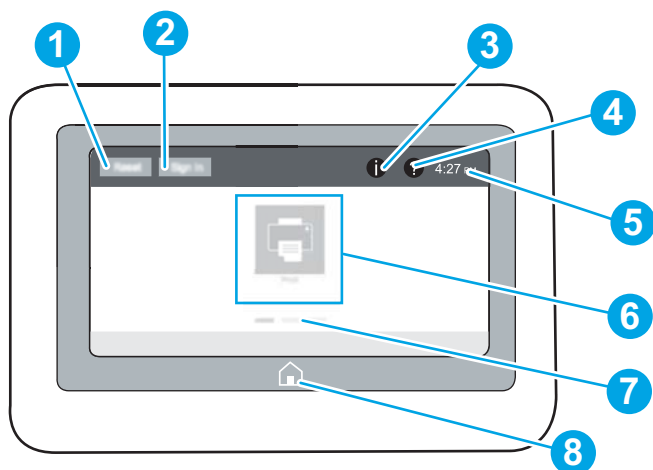


表 1-2 プリンタのコントロールパネル図の凡例

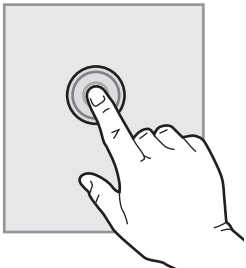
画像の コール アウト	コンポーネント	説明
1	リセット ボタン	[リセット] ボタンにタッチすると、変更のクリア、一時停止状態の解除、コピー数フィールドのリセット、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元 (言語およびキーボード レイアウトを含む) が実行されます。
2	サインインまたは サインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、[サインイン] ボタンにタッチします。 プリンタからログオフするには、[サインアウト] ボタンにタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。 注記： このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。

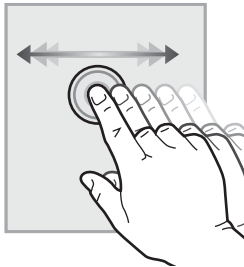
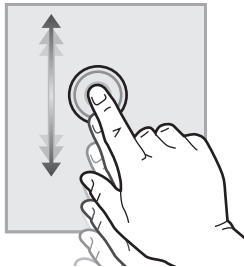
表 1-2 プリンタのコントロールパネル図の凡例 (続き)

画像の コール アウト	コンポーネント	説明
3	[情報] ⓘ ボタン	<p>複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、情報ボタンにタッチします。次の情報については、画面の下部にあるボタンにタッチします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 表示言語：現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。 ● スリープモード：プリンタをスリープモードにします。 ● Wi-Fi Direct：スマートフォンやタブレットなどのデバイスを使用して Wi-Fi でプリンタに直接接続する方法を表示します (オプションの HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ)。 ● ワイヤレス：ワイヤレス接続の設定を表示または変更します (オプションの HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ ワイヤレス アクセサリが取り付けられている場合のみ)。 ● イーサネット：イーサネット接続設定を表示または変更します。 ● HP Web サービス：HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
4	[ヘルプ] ? ボタン	[ヘルプ] ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
5	現在の時刻	現在の時刻が表示されます。
6	アプリケーション 領域	<p>アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンにタッチします。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。</p> <p>注記：使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。</p>
7	ホーム画面ページ のインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。
8	[ホーム] 🏠 ボタン	[ホーム] ボタンをタッチして、ホーム画面に戻ります。

タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法

プリンタのタッチスクリーンコントロールパネルを使用するには、次の操作を行います。

操作	説明	例
タッチ 	画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アイコンにタッチして 設定 アプリを開きます。

操作	説明	例
スワイプ 	画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。	設定 アプリが表示されるまでスワイプします。
スクロール 	画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アプリをスクロールします。

プリンタの仕様

重要：以下の仕様は発表時のもので、変更される可能性があります。現時点の情報については、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティング システム](#)
- [プリンタの寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼働音](#)
- [動作環境範囲](#)

技術仕様

表 1-3 用紙処理仕様

用紙処理機能	モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn (製品番号 3GY09A、3GY10A、3GY12A)
トレイ 1 (100 枚の給紙トレイ)	付属
トレイ 2 (550 枚の給紙トレイ)	付属

表 1-3 用紙処理仕様 (続き)

用紙処理機能	モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn (製品番号 3GY09A、3GY10A、3GY12A)
550 枚 x 1 段用紙フィーダ	オプション
注記: E65150dn および E65160dn モデルは、最大 6 台の 550 枚 x 1 段用紙フィーダ (オプション) に対応します。	
2,100 枚大容量給紙フィーダ (HCI)	オプション
自動両面印刷	付属
最大 75 枚の封筒を印刷するための封筒フィーダ カセット	オプション
リーガル サイズのメディアに印刷するためのトレイ 2 拡張カバー	オプション
ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックス	オプション
注記: このアクセサリを標準の排紙ビンに追加すると、合計容量は 6 ビンで 1,300 枚になります。	

表 1-4 接続仕様

接続機能	モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn (製品番号 3GY09A、3GY10A、3GY12A)
IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	付属
高速 USB 2.0	付属
コンピュータを介さない印刷用およびファームウェアのアップグレード用のかんたん接続 USB ポート	付属
アクセサリやサードパーティ製デバイスを接続するためのハードウェア統合ポケット	付属
HP 内部 USB ポート	オプション
ワイヤレス接続用 HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ アクセサリ	オプション
モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/Wireless Accessory	オプション
注記: ハードウェア統合ポケットまたはホストの背面の USB ポートを使用して接続されています。HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリには、HP 内蔵 USB ポート アクセサリが必要です。	

表 1-5 印刷仕様

印刷機能	モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn (製品番号 3GY09A、3GY10A、3GY12A)
印刷速度は A4 サイズの用紙で 52 枚/分 (ppm)、レター サイズの用紙で 55 枚/分 (ppm)	E60155dn

表 1-5 印刷仕様 (続き)

印刷機能	モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn (製品番号 3GY09A、3GY10A、3GY12A)
印刷速度は A4 サイズの用紙で 61ppm、レター サイズの用紙で 65ppm	E60165dn
印刷速度は A4 サイズの用紙で 71ppm、レター サイズの用紙で 75ppm	E60175dn
イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	付属

表 1-6 その他の仕様

機能	モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn (製品番号 3GY09A、3GY10A、3GY12A)
メモリ : 512MB メモリ、1GB DIMM を追加すると 1.5GB まで拡張可能	付属
メモリ : HP セキュア ハイパフォーマンス ハードディスク	オプション
セキュリティ : プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	付属
コントロールパネル : 常時表示カラー タッチスクリーン コントロールパネル	付属

サポートされているオペレーティング システム

Linux : Linux に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

UNIX: UNIX® に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。

以下の情報は、プリンタ専用の Windows 用 HP PCL 6 プリント ドライバ、macOS 用の HP プリント ドライバおよびソフトウェア インストーラに適用されます。

Windows: HP プリント ドライバをインストールするには、123.hp.com/LaserJet から HP Easy Start をダウンロードします。または、このプリンタ用のプリンタ サポート Web サイト www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 にアクセスし、プリント ドライバまたはソフトウェア インストーラをダウンロードして、HP プリント ドライバをインストールします。


macOS: このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。123.hp.com/LaserJet またはプリンタ サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバをインストールします。

1. 123.hp.com/LaserJet にアクセスします。
2. 記載されている手順に従い、プリンタ ソフトウェアをダウンロードします。

表 1-7 対応オペレーティング システムおよびプリント ドライバ

オペレーティング システム	プリント ドライバ (Windows の場合。macOS の場合は Web 上のインストーラからインストール)
Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティング システムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows Server 2008 R2 SP 1 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2016 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
macOS 10.12 Sierra、macOS 10.13 High Sierra	123.hp.com/LaserJet から HP Easy Start をダウンロードして、プリント ドライバのインストールに使用します。

 **注記：** サポートされるオペレーティング システムは変更されることがあります。

 **注記：** 現在サポートされているオペレーティング システムの一覧については、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。



 **注記：** クライアントとサーバのオペレーティング システムの詳細、およびこのプリンタの HP UPD ドライバ サポートについては、www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。[Additional information] (追加情報) の下のリンクをクリックして参照してください。

表 1-8 最小システム要件

Windows	macOS
<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 2GB のハードディスク空き容量 1GB RAM (32 ビット) または 2GB RAM (64 ビット) 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 1.5GB のハードディスク空き容量

 **注記：** Windows 版ソフトウェア インストーラでは、HP スマート デバイス エージェント ベース サービスがインストールされます。ファイルサイズは約 100KB です。機能は、USB で接続されているプリンタを毎時チェックすることのみです。データは収集しません。USB プリンタが検出されると、ネットワーク上で JetAdvantage Management Connector (JAMc) インスタンスの場所の特定を試みます。JAMc が見つかり、HP Smart Device Agent Base は JAMc から完全な Smart Device Agent に安全にアップグレードされ、印刷するページが MPS (Managed Print Services) で占有されるようになります。hp.com からプリンタ用にダウンロードされ、プリンタの追加ウィザードでインストールされた、ドライバのみの Web パックでは、このサービスはインストールされません。

このサービスをアンインストールするには、**[コントロールパネル]** を開き、**[プログラム]** または **[プログラムと機能]** を選択します。次に、**[プログラムの追加と削除]** または **[プログラムのアンインストール]** を選択して、サービスを削除してください。ファイル名は、**HPSmartDeviceAgentBase** です。

プリンタの寸法

表 1-9 モデル E60155dn、E60165dn、E60175dn の寸法

	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
高さ	357mm	433mm
奥行き	466mm	1,040mm
幅	431 mm	431 mm
重量(トナーカートリッジを含む)	20.6kg	

表 1-10 550 枚用紙フィーダの寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	148mm	148mm
奥行き	466mm	790mm
幅	426 mm	426 mm
重量	5.7kg	

表 1-11 2,100 枚 HCI (スタンド付き) の寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	341mm	341mm
奥行き	466mm	864 mm
幅	426 mm	426 mm
重量	9.98kg	

表 1-12 封筒フィーダの寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	148mm	148mm
奥行き	466mm	790mm
幅	426 mm	426 mm
重量	5.8kg	

表 1-13 ステイプラ機能付き 5 ピンマルチピン メールボックスの寸法

	アクセサリをすべて閉じた状態	アクセサリをすべて開いた状態
高さ	429 mm	429 mm
奥行き	504 mm	614 mm
幅	475mm	511mm
重量	11.3kg	

電力消費、電気仕様、および稼動音

最新情報については、「www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175」を参照してください。

⚠ 注意: 電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

動作環境範囲

表 1-14 動作環境範囲

環境	推奨	許容値
温度	15～25°C	10～32.5°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ～ 70%	相対湿度 10 ～ 80%

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 にアクセスして、お使いのプリンタを含むHPの包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [はじめに](#)
- [トレイ 1 \(汎用トレイ\) に用紙をセット](#)
- [トレイ 2 および 550 枚トレイに用紙をセットする](#)
- [2,100 枚大容量給紙トレイへの用紙のセット](#)
- [封筒のセットと印刷](#)
- [ラベルのセットと印刷](#)
- [ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスの設定](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

はじめに

⚠注意：一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。

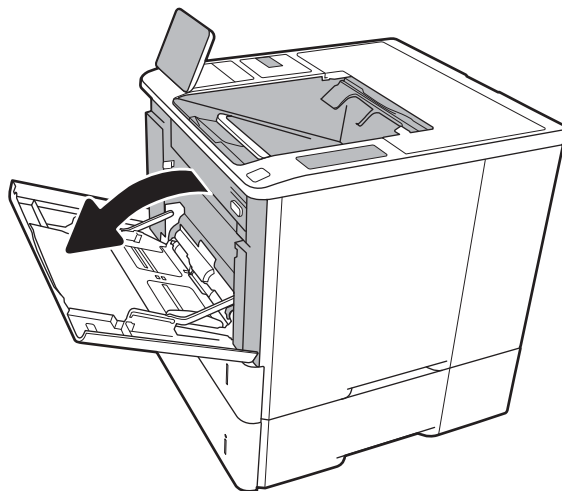
プリンタを移動する場合は、すべてのトレイを閉じてください。

トレイ 1 (汎用トレイ) に用紙をセット

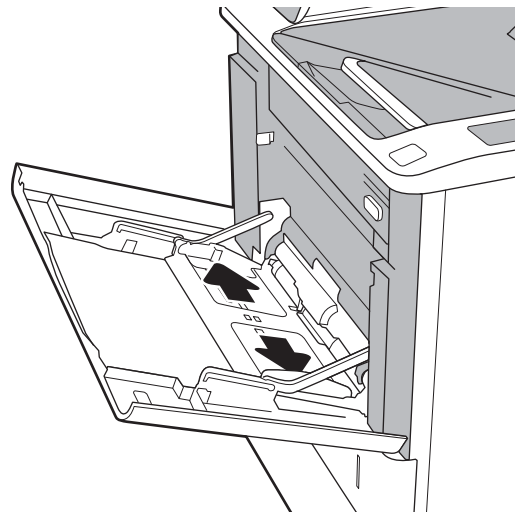
以下の情報は、トレイ 1 に用紙を搭載する方法について説明するものです。

⚠ 注意：紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

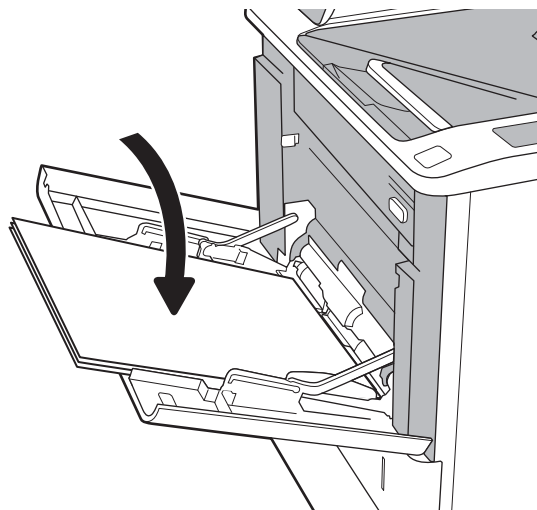
1. トレイ 1 を開きます。



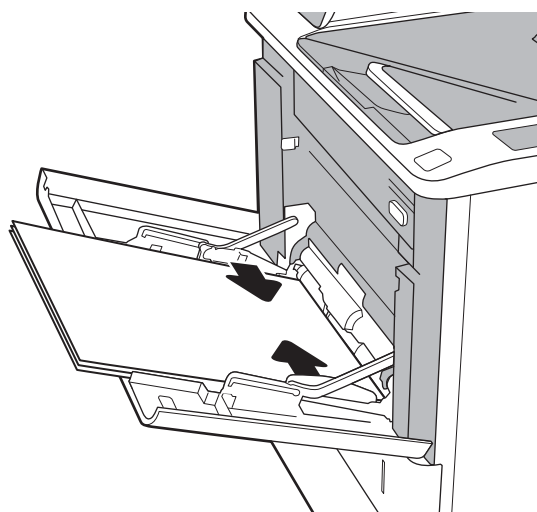
2. 横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. トレイに用紙をセットします。用紙の向きの詳細については、[18 ページの表 2-1 「トレイ 1 の用紙の向き」](#)を参照してください。



4. 幅ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に紙積みに触れるようにします。



トレイ 1 の用紙の向き

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 上端から給紙されるようにセット

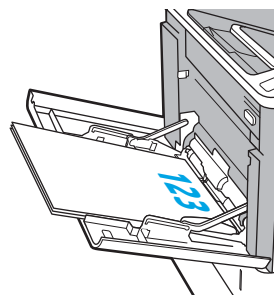


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

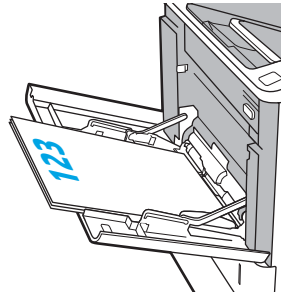
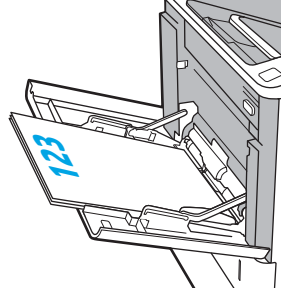
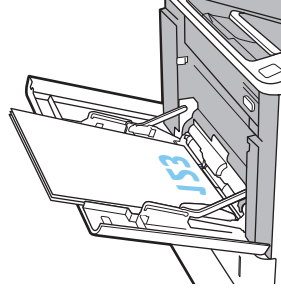
用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	自動両面印刷または代替 レターヘッドモードでの 印刷、HP ステイプル留め メールボックスなし	レター、リーガル、エグ ゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、 16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 下端から給紙されるようにセット 
	片面印刷、HP ステイプル 留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグ ゼクティブ、ステート メント、Oficio (8.5 x 13)、 3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、 A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、 16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復 ハガキ (JIS))	上向き 下端から給紙されるようにセット 
	自動両面印刷または代替 レターヘッドモードでの 印刷、HP ステイプル留め メールボックスあり	レター、リーガル、エグ ゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、 16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 上端から給紙されるようにセット 

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
穴あき用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 穴をプリンタ左側に向けてセット

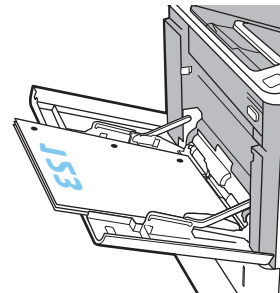
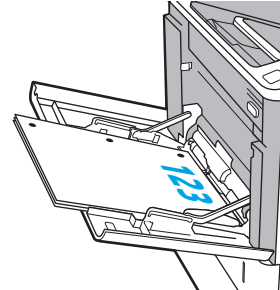
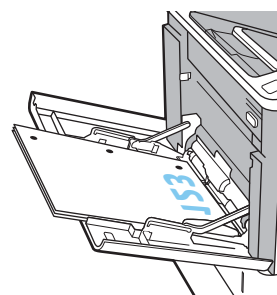
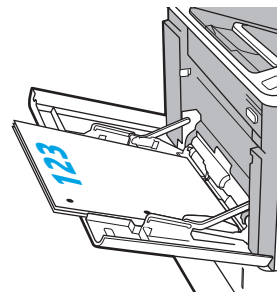


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 穴をプリンタ右側に向けてセット
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 穴をプリンタ右側に向けてセット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。


プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **トレイの管理**
 - c. **代替レターヘッドモード**
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

トレイ 2 および 550 枚トレイに用紙をセットする

はじめに

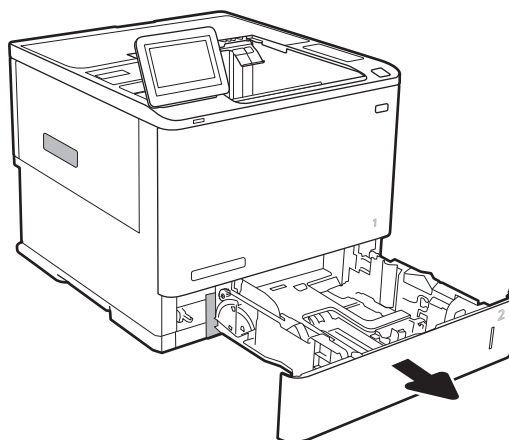
以下の情報は、トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ 3 に用紙をセットする方法を説明するものです。これらのトレイには、75g/m² (20 ポンド) 用紙を 550 枚までセットできます。

 **注記：** 550 枚トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

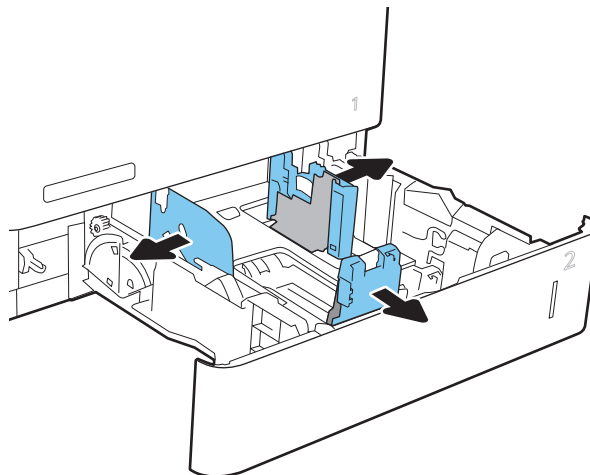
 **注記：** 使用前に用紙ガイドがロックされていて、調整可能できない場合があります。

1. トレイを引き出します。

注記： プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



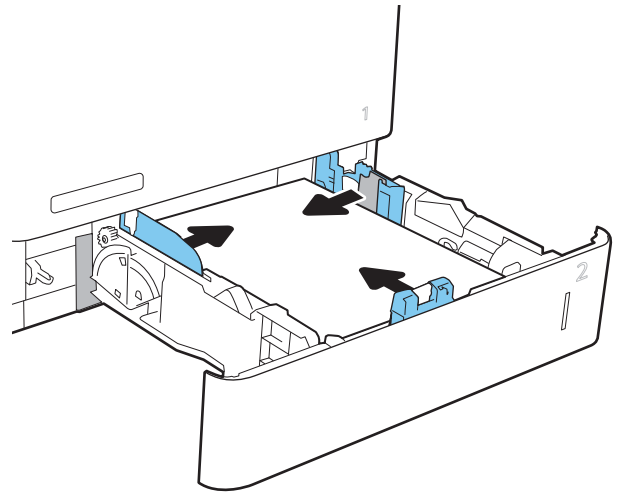
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの青い調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



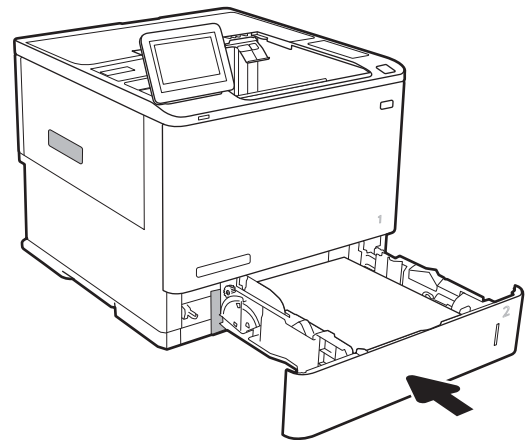
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に積重ねに触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[24 ページの表 2-2 「トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き」](#)を参照してください。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。

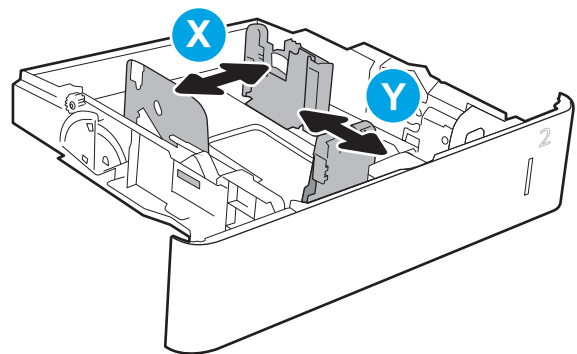


4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。

カスタム サイズの用紙の場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、X および Y 方向の寸法を指定する必要があります。



7. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き

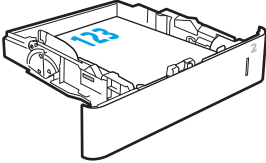
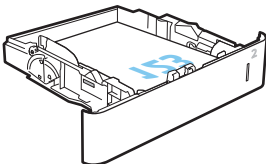
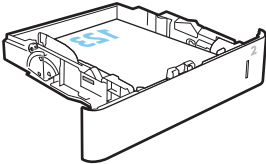
用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	下向き 用紙の下端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
			

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

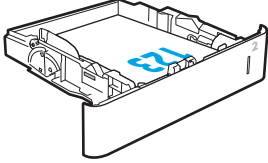
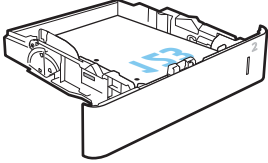
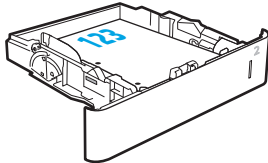
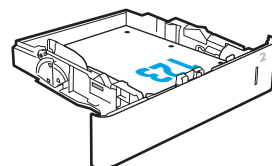
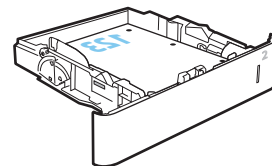
用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 用紙の下端をトレイ後ろ側に向けてセット
			
穴あき用紙	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 穴をプリンタ左側に向けてセット
			
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスなし	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット
			

表 2-2 トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙の向き (続き)

用紙タイプ	両面印刷モード	用紙サイズ	用紙をセットする方法
	片面印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、ステートメント、Oficio (8.5 x 13)、3 x 5、4 x 6、5 x 7、5 x 8、A4、A5、A6、RA4、B5 (JIS)、B6 (JIS)、10 x 15cm、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm、ハガキ (ハガキ (JIS))、往復ハガキ (往復ハガキ (JIS))	下向き 穴をプリンタ右側に向けてセット
	自動両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷、HP ステイプル留めメールボックスあり	レター、リーガル、エグゼクティブ、Oficio (8.5 x 13)、A4、A5、RA4、B5 (JIS)、Oficio (216 x 340)、16K 195 x 270mm、16K 184 x 260mm、16K 197 x 273mm	上向き 穴をプリンタ右側に向けてセット



代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

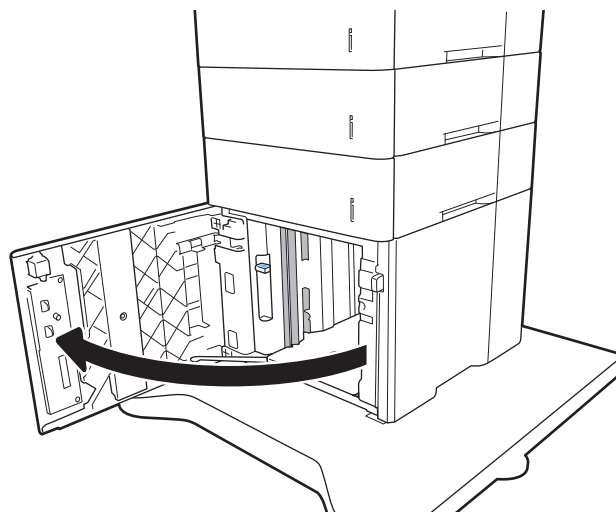
1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **トレイの管理**
 - c. **代替レターヘッドモード**
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

2,100 枚大容量給紙トレイへの用紙のセット

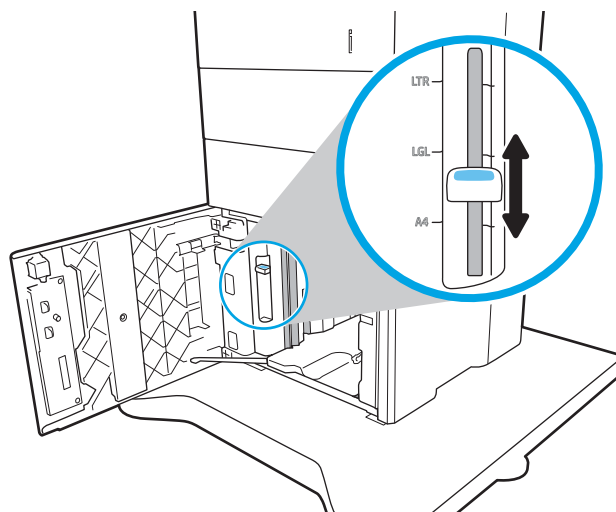
以下の情報は、大容量給紙トレイに用紙をセットする方法について説明するものです(大容量給紙トレイはアクセサリです)。このトレイには、75g/m² 用紙 2,100 枚までをセットできます。

1. トレイを引き出します。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



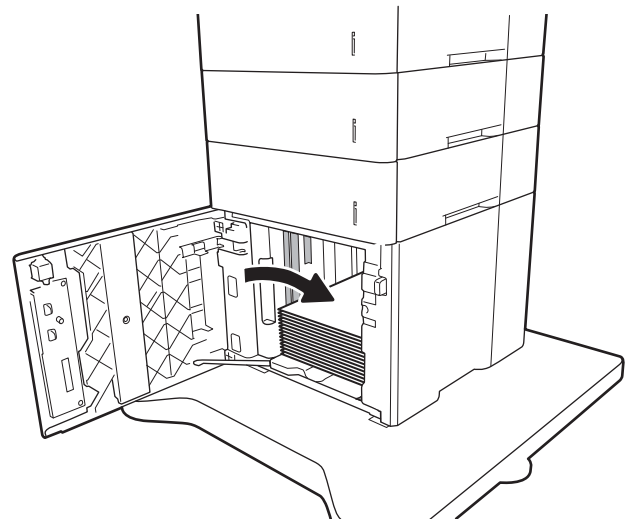
2. 用紙の幅ガイドの位置を調整して、セットした用紙に適切な位置まで動かします。



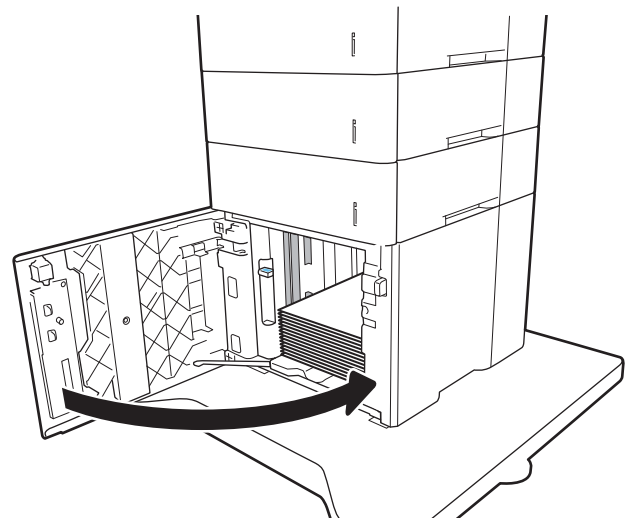
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. **OK** ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。
7. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンを選択します。

封筒のセットと印刷

はじめに

以下の情報は、封筒のセットおよび印刷方法について説明するものです。封筒に印刷するには、トレイ 1 または封筒フィーダ アクセサリを使用します。トレイ 1 には 10 枚までの封筒、封筒フィーダ アクセサリには 75 枚までの封筒をセットできます。


手差しオプションで封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後に封筒をトレイにセットします。

封筒の印刷

トレイ 1 から封筒を印刷する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：** Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションにアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップ ダウン リストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップ ダウン リストで **[封筒]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップ ダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒フィーダ アクセサリから封筒を印刷する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。


 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションにアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

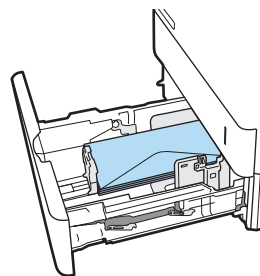
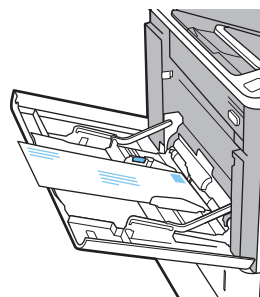
3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. 以下のいずれかの手順を実行します。

- [用紙サイズ] ドロップダウンリストで該当する封筒のサイズを選択します。
 - [用紙タイプ] ドロップダウンリストで [封筒] を選択します。
 - [給紙方法] ドロップダウンリストで [トレイ 3] または [トレイ 4] (封筒フィーダに対応する任意のトレイ) を選択します。
5. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。
 6. [印刷] ダイアログボックスで、[OK] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒の向き

 **注記:** 本プリンタは、封筒への両面印刷をサポートしていません。

トレイ	封筒サイズ	セットする方法
トレイ 1	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 B5、封筒 C5、封筒 C6、封筒 DL	上向き 切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてセット
封筒フィーダアクセサリ	封筒 9 号、封筒 10 号、封筒 Monarch、封筒 B5、封筒 C5、封筒 C6、封筒 DL	上向き 差出人の住所を貼る方の短辺をプリンタに向けてセットします。



ラベルのセットと印刷

はじめに

以下の情報は、ラベルのセットおよび印刷方法について説明しています。

ラベルに印刷するには、トレイ 2 またはオプションの 550 枚トレイのいずれかを使用します。


 **注記：**トレイ 1 はラベルに対応していません。

手差しオプションを使用してラベルを印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後にラベルをトレイにセットします。手差しを使用する場合、トレイが開いたことを検出されるまで、プリンタは待機状態になります。

ラベル紙の手差し

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

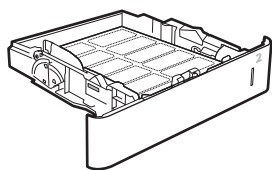
 **注記：**ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記：**Windows 8 または 8.1 のスタート画面アプリケーションにアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップ ダウン リストで該当するラベル紙のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップ ダウン リストで **[ラベル紙]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップ ダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ラベルの向き

トレイ	ラベルをセットする方法
トレイ 2～5	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット



ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスの設定

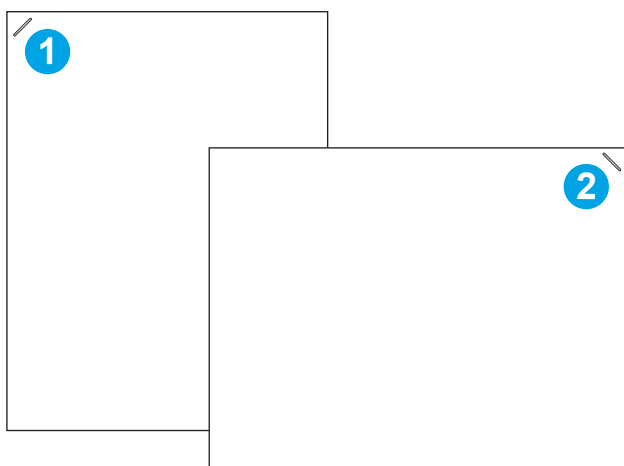
以下の情報は、ステイプルを搭載し、ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスのオプションを設定する方法について説明するものです。

このアクセサリを使うと、文書を左上隅または右上隅でステイプル留めができ、排紙ビンに 1,000 枚まで積み重ねることができます。排紙ビンには、次の 3 つのモード設定オプションがあります：スタッカモード、メールボックスモード、機能セパレータモード。

- [デフォルトのステイプルの位置の設定](#)
- [動作モードの設定](#)

デフォルトのステイプルの位置の設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. [ステイプラ/スタッカの管理](#)
 - b. [ステイプル](#)
3. オプションからステイプルの位置を選択し、**保存** または **OK** を選択します。次のオプションがあります。
 - **なし**：ステイプルされません。
 - **左上または右上**：文書の向きが縦の場合、用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。文書の向きが横の場合、用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。
 - **左上**：用紙の短辺の左上隅がステイプルでとめられます。
 - **右上**：用紙の長辺の右上隅がステイプルでとめられます。



1 用紙の短辺の左上隅

2 用紙の長辺の右上隅

動作モードの設定

この手順を使用して、プリンタがジョブを排紙ビンでソートする方法を設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **ステイプラ/スタッカの管理**
 - b. **動作モード**
3. オプションの一覧からモードを選択し、**保存** ボタンを選択します。次のオプションがあります。
 - **メールボックス**：プリンタでは送信者別に異なる排紙ビンにジョブが配置されます。
 - **スタッカ**：プリンタではジョブは下から上に排紙ビンに積み重ねられます。
 - **機能セパレータ**：ジョブは、印刷ジョブ、コピージョブ、ファックスジョブなど、プリンタの機能別に異なる排紙ビンに配置されます。


選択した動作モード用に HP プリント ドライバを設定するには、次の手順を実行します。

Windows® 7

1. プリンタに電源が入っていることと、コンピュータまたはネットワークに接続されていることを確認します。
2. Windows® の [スタート] メニューを開き、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。
3. プリンタの名前を右クリックし、**[プリンターのプロパティ]** を選択します。
4. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
5. **[今すぐ更新]** を選択します。または、**[自動構成]** の隣にあるドロップダウンメニューから **[今すぐ更新]** を選択します。

Windows® 8.0、8.1、および 10

1. 画面の左下隅を右クリックします。
2. **[コントロールパネル]** を選択します。[ハードウェアとサウンド] で **[デバイスとプリンターの表示]** を選択します。
3. プリンタの名前を右クリックし、**[プリンターのプロパティ]** を選択します。
4. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
5. **[今すぐ更新]** を選択します。または、**[自動構成]** の隣にあるドロップダウンメニューから **[今すぐ更新]** を選択します。

 **注記**：新しい V4 ドライバは **[今すぐ更新]** をサポートしていません。これらのドライバについて、次の手順のいずれか **1** つを実行します。

- **[アクセサリ排紙ビン]** の動作モードを手動で設定します (表示されている場合)。
- 印刷スプーラーを停止し、再起動します。

- a. [スタート] ボタンをクリックします (または検索ボックスを開きます)。
 - b. `services.msc` と入力し、**Enter** キーを押します。
 - c. サービスの一覧で、[印刷スプーラー] を右クリックし、[停止] を選択します。
 - d. もう一度 [印刷スプーラー] を右クリックし、[開始] を選択します。
- コンピュータをシャット ダウンし、再起動します。

macOS

1. Apple メニューで [システム環境設定] をクリックします。
2. [プリントとスキャン] (または [プリンタとスキャナ]) を選択します。
3. プリンタを選択し、[Options & Supplies] (オプションとサプライ品) を順に選択されます。[ドライバ] を選択します。
4. [アクセサリ排紙モード] を手動で設定します (使用可能な場合)。使用できない場合は、印刷時に動作モードを設定します。

3 サプライ品、アクセサリ、部品

- [サプライ品、アクセサリ、部品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)
- [ステイプルカートリッジの交換](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

サプライ品、アクセサリ、部品の注文 注文

HP 正規サービス代理店またはサポート プロバイダにお問い合わせください。

トナー カートリッジの交換

トナー カートリッジ情報

トナー カートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナー カートリッジの残り寿命は異なる場合があります。この時点でトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご確認ください。

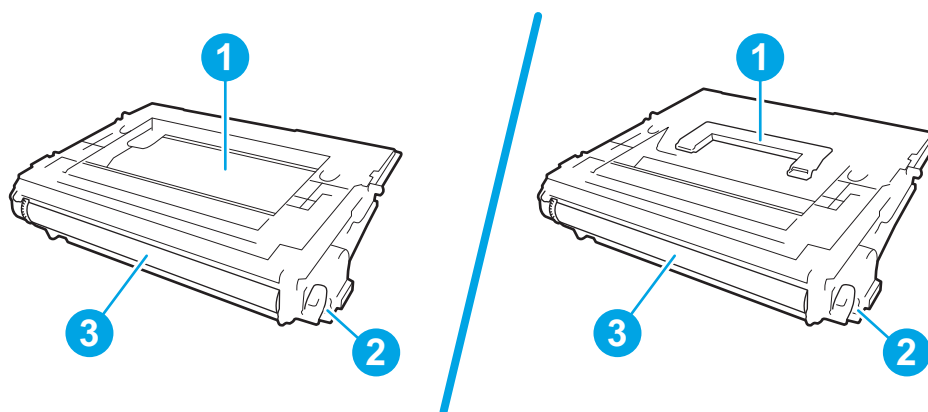
注記：大容量トナー カートリッジには、標準のカートリッジよりも多くにトナーが入っており、大量ページの印刷に対応できます。詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

トナー カートリッジは、使用直前までパッケージから出さないでください。

注意：損傷を防ぐため、トナー カートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナー カートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージング ドラムを覆ってください。

次の図は、トナー カートリッジ コンポーネントを示しています。

イールド枚数 (より多い)/イールド枚数 (多い) イールド枚数 (標準)



1 ハンドル (超高寿命カートリッジのみ) またはくぼみによるカートリッジの持ち上げ

2 メモリ チップ

3 イメージング ドラム

注意：イメージング ドラムには触れないでください。この面に指紋が付着すると、印刷品質が低下するおそれがあります。

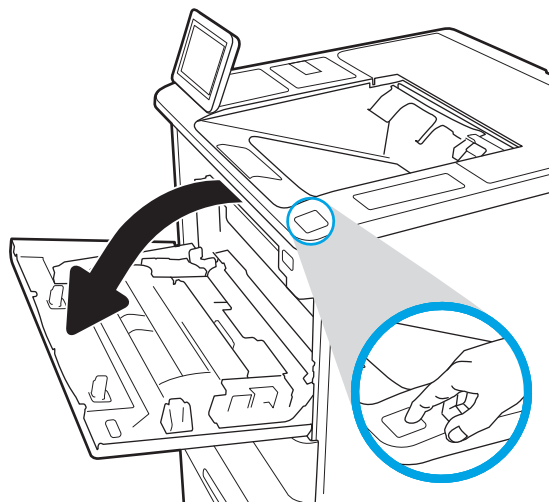
注意：トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

注記：使用済みトナー カートリッジのリサイクルの詳細は、トナー カートリッジの箱に記載されています。

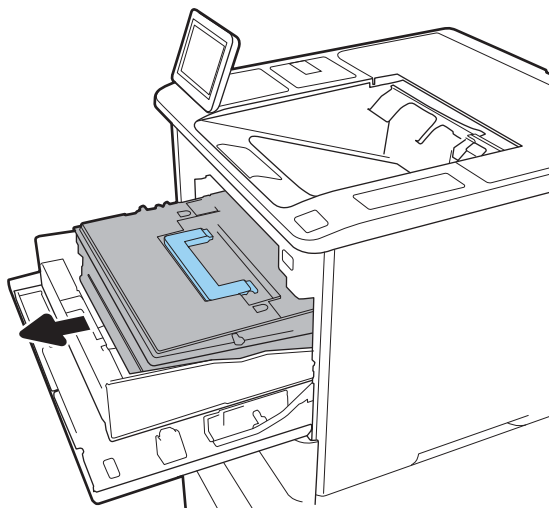
カートリッジの取り外しと交換

カートリッジの寿命が残りわずかになると、コントロールパネルにメッセージが表示されるとともに、正面ドアのロックが解除されて、カートリッジにアクセスできるようになります。

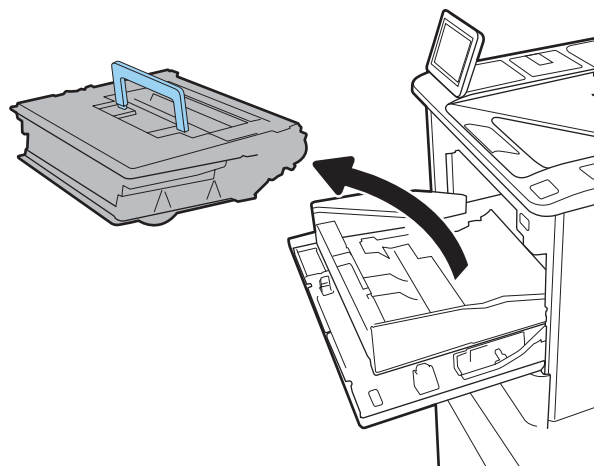
1. カートリッジドアのリリースボタンを押し、ドアを開きます。



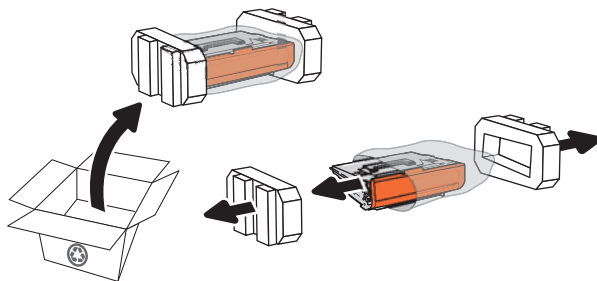
2. カートリッジの引き出しを開けます。



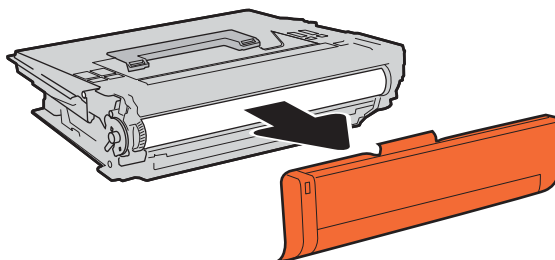
3. トナーカートリッジに付いているハンドルまたは目印をつかみ、引き上げて、取り外します。



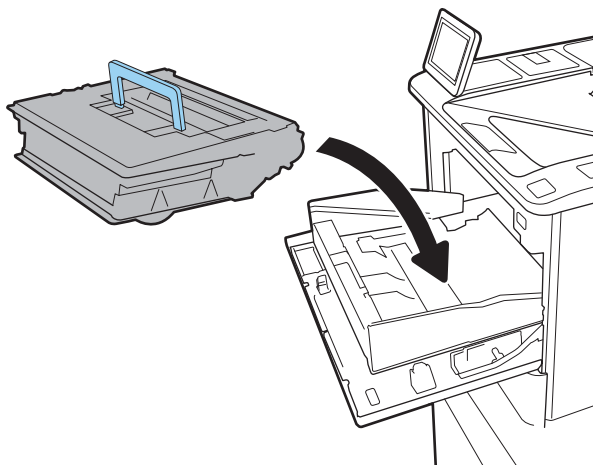
4. 保護用の袋から新しいトナー カートリッジを取り出します。



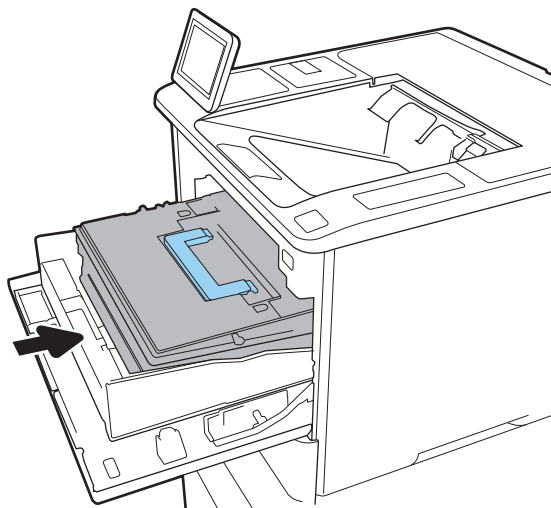
5. 搬送用カバーを取り外します。



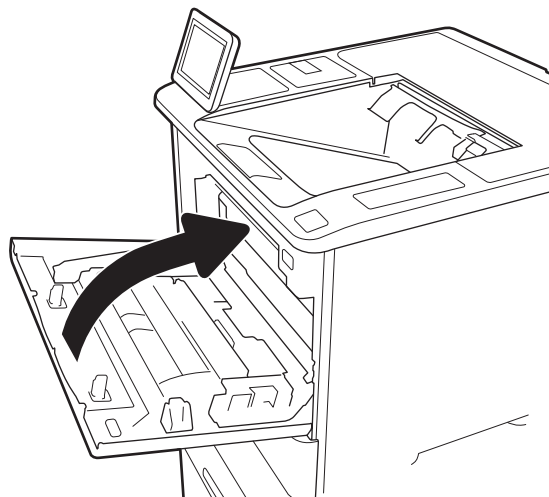
6. トナー カートリッジをその引き出しの中に入れます。



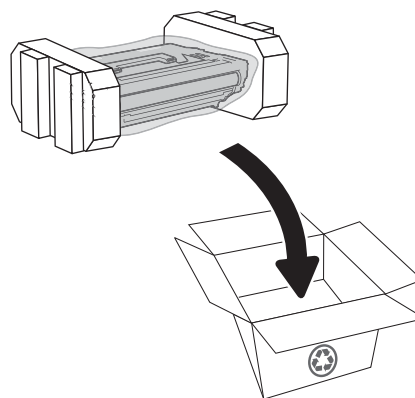
7. トナー カートリッジの引き出しを閉じます。



8. カートリッジ ドアを閉めます。



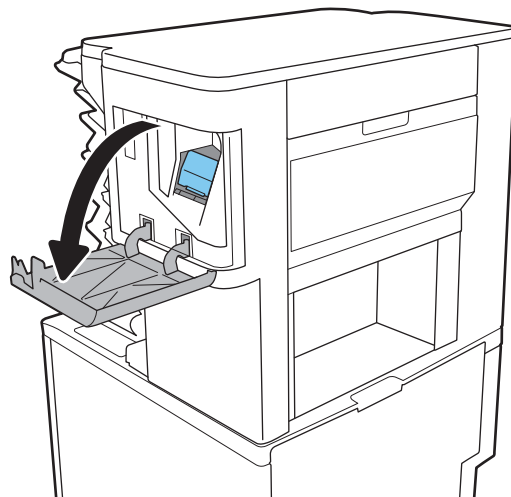
9. 使用済みのトナー カートリッジを、新しいカートリッジが梱包されていた箱に梱包します。支払い済み発送ラベルを箱に貼り付け、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返却します。



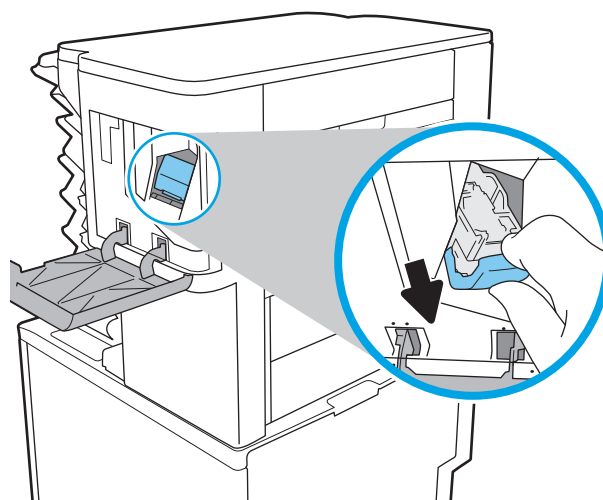
カートリッジの寿命が残りわずかになると、コントロールパネルにメッセージが表示されるとともに、正面ドアのロックが解除されて、カートリッジにアクセスできるようになります。

ステイプルカートリッジの交換

1. ステイプラのドアを開きます。



2. ステイプルカートリッジのカラーつまみを引き下げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。

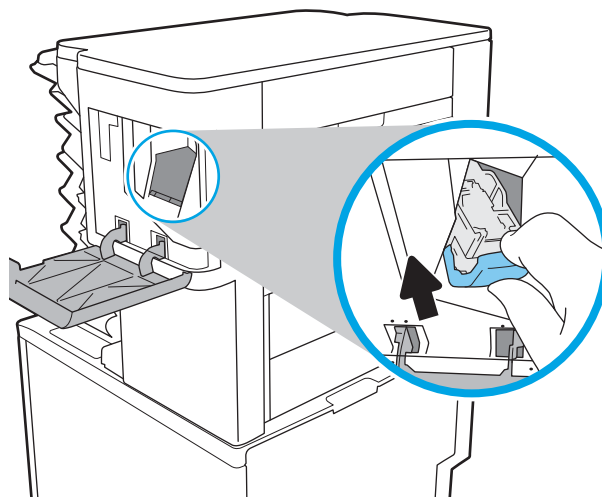


3. 空のステイプルカートリッジを持ち上げ、ステイプルキャリッジから外します。

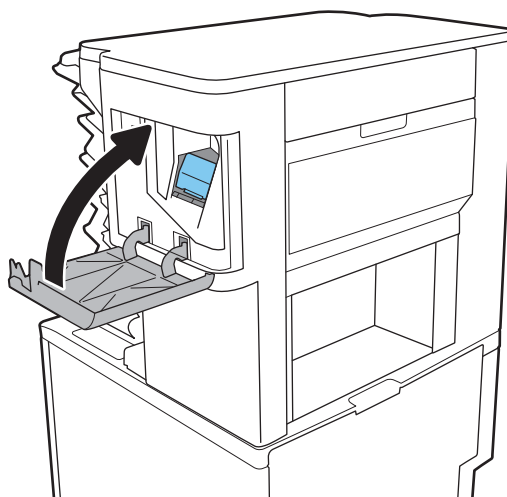
重要：空のステイプルキャリッジは捨てないでください。新しいステイプルカートリッジの収納に使用します。

4. 新しいステイプルカートリッジをステイプルキャリッジに挿入します。

5. ステップ キャリッジをステイプラに再挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまで色付きのハンドルを内側に押し込みます。



6. ステイプラのドアを閉じます。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(macOS\)](#)
- [プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [USB フラッシュ ドライブからの印刷](#)
- [高速 USB 2.0 ポート \(有線\) を使用して印刷する](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


印刷タスク (Windows)

印刷する方法 (Windows)


次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップ アプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ (**[?]**) ボタンをクリックしてください。


3. プrint ドライバの各タブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。
4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。印刷する部数をおこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされているプリンタでこの手順を実行します。プリンタに自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記:** Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。


- **Windows 10:** **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
 - **Windows 8.1 または 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
 4. **[両面印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
 5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記:** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記:** Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。


- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
 - **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
 4. **[両面印刷 (手差し)]** を選択し、**[OK]** をクリックして、**文書のプロパティ** ダイアログを閉じます。
 5. **印刷** ダイアログで、**[印刷]** をクリックしてジョブの 1 ページ目を印刷します。

6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。


 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップ アプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
 - **Windows 8.1 または 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
 4. **[1 枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
 5. 適切な **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** オプションを選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
 6. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップ アプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
 - **Windows 8.1 または 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
 4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから用紙の種類を選択します。
 5. **[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。**[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

6. 指定されたタイプとサイズ of 用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。

7. **OK** ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。
8. 正しいタイプとサイズを選択して、**[OK]** ボタンを選択します。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

印刷タスク (macOS)

印刷方法 (macOS)


次の手順では、macOS の基本的な印刷プロセスについて説明します。


1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [印刷] ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (macOS)

 **注記：** この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。


 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [両面印刷] ドロップダウンリストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (macOS)

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[手動両面印刷] メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。

7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。


4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

用紙タイプを選択する (macOS)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

4. [メディアと品質] または [用紙/品質] オプションから選択します。

 **注記:** このリストには、使用可能なオプションのマスタ セットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- [メディア タイプ]: 印刷ジョブでメディア タイプに合ったオプションを選択します。
 - [印刷品質]: 印刷ジョブの解像度を選択します。
 - [全幅印刷]: 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用

- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

はじめに

以下の情報は、プリンタに保存されている文書を作成および印刷する手順について説明するものです。これらのジョブは、後で印刷することもプライベート印刷することもできます。


- [保存ジョブの作成 \(Windows の場合\)](#)
- [保存ジョブの作成 \(macOS\)](#)
- [保存ジョブの印刷](#)
- [保存したジョブの削除](#)
- [ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報](#)

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
 - **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。
-
3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
 4. **[ジョブ保存モード]** オプションを選択します。
 - **[試し刷り後に保留]** : ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]** : ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
 - **[クイックコピー]** : 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]** : プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた

場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と 1～99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

保存ジョブの作成 (macOS)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。


1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。
4. **[モード]** ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力します。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
 - **[クイック コピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。
5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と 1～99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順 4 で **[保存ジョブ]** または **[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**[印刷用の PIN を使用]** フィールドに 4 桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN 番号の入力を求められます。
 7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

この手順を使用して、プリンタのジョブ保存フォルダに入っている文書を印刷します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択し、次に **ジョブ保存から印刷** を選択します。
2. **印刷する保存済みジョブ** で、**選択** を選択し、文書が保存されているフォルダを選択します。
3. 文書を選択し、**選択** をタッチします。
文書がプライベートの場合は、**パスワード** フィールドに4桁のPINを入力し、**OK** を選択します。
4. 部数を調整するには、**印刷** ボタンの左側にあるボックスを選択し、表示されるキーパッドからコピー部数を選択します。キーパッドを閉じるには、[閉じる]  ボタンを選択します。
5. **印刷** を選択して、文書を印刷します。


保存したジョブの削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

- [プリンタに保存されているジョブを削除](#)
- [ジョブ保存の制限を変更](#)

プリンタに保存されているジョブを削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択します。
2. **ジョブ保存から印刷** を選択します。
3. **選択** を選択し、ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
5. ゴミ箱  ボタンを選択してジョブを削除します。

ジョブ保存の制限を変更

新しいジョブをプリンタのメモリに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。次の手順に従って、プリンタで保存できるジョブ数を変更します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。

- a. コピー/印刷 または 印刷
 - b. 保存ジョブの管理
 - c. 一時的なジョブ保存制限
3. キーパッドを使用して、プリンタで保存するジョブ数を入力します。
 4. OK ボタンを押すか、完了 をタッチして設定を保存します。


ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント (PC など) のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報が HP の印刷およびイメージング デバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブ アカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります (ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス (ディスク ドライブなど) にジョブとともに格納されることもあります。

モバイル印刷ソリューション

はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォンなどのモバイル デバイスから HP プリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記：**すべてのモバイル印刷および ePrint 機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- [Wi-fi Direct \(ワイヤレス モデルのみ、HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが取り付けられています\)](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [AirPrint](#)
- [Android 内蔵印刷](#)

Wi-fi Direct (ワイヤレス モデルのみ、HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが取り付けられています)

HP JetDirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが搭載されているプリンタでは、Wi-Fi 印刷、Wi-Fi Direct 印刷、および Near Field Communication (NFC) 印刷、Bluetooth Low Energy (BLE) 印刷を実行できます。このアクセサリは、ハードウェア統合ポケット (HIP) を備えた HP LaserJet プリンタ用に、オプションとして提供されています。

Wi-Fi 印刷、Wi-Fi Direct 印刷、NFC 印刷、BLE 印刷を使用すると、ワイヤレス ルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応 (モバイル) デバイスとプリンタの間で直接ワイヤレス ネットワーク接続を確立できます。

このモバイル ワークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。

Wi-Fi Direct 印刷を使用すると、以下のデバイスまたはサービスからワイヤレスに印刷できます。




- Apple AirPrint アプリまたは HP Smart アプリを使用する iPhone、iPad または iPod touch
- Android 内蔵印刷ソリューションまたは HP Smart アプリを使用する Android モバイル デバイス
- 電子メール経由で HP ePrint を使用する PC および Mac (HP Web サービスを有効化して、プリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- HP Roam
- Google クラウドプリント

ワイヤレス印刷の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスしてください。

NFC および Wi-Fi Direct 印刷機能はプリンタのコントロール パネルから有効/無効を切り替えることができます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。

- a. ネットワーキング
 - b. Wi-Fi Direct
 - c. ステータス
3. オン を選択して、OK を選択し、ワイヤレス印刷を有効にします。

 **注記**：複数の同一プリンタ モデルが設置されている環境では、Wi-Fi Direct 印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有の Wi-Fi Direct 名を指定すると便利です。プリンタのコントロールパネルで [情報] ⓘ ボタンを押すかタッチし、[ネットワーク]  オプションまたは [ワイヤレス]  オプションを選択すると、ワイヤレス ネットワーク名 (Wi-Fi、WiFi Direct など) が [情報] 画面に表示されます。

プリンタの Wi-Fi Direct 名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定 アプリケーションに移動し、設定 アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. ネットワーキング
 - b. Wi-Fi Direct
 - c. Wi-Fi Direct 名
3. キーボードを使用して、Wi-Fi Direct 名 テキスト フィールドの名前を変更します。OK を選択します。


HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。


HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。


- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、プリンタを HP Connected に登録する必要があります。

以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP に接続してプリンタを登録します。


1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネルで、 ⓘ ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、[OK] ボタンを押します。

- b. プリンタと同じネットワーク上のコンピュータから、Web ブラウザを開きます。プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [HP Web サービス] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記：** Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。


4. www.hpconnected.com にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS、および macOS 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記：** USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

印刷ソリューションは、多くのバージョンのオペレーティングシステムに内蔵されています。

 **注記：** デバイスで印刷が使用できない場合、[Google Play > Android アプリケーション](https://play.google.com/store/apps/details?id=com.hp.print) に進んで、HP のプリント サービス プラグインをインストールします。

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

USB フラッシュ ドライブからの印刷

はじめに

このプリンタはイーजी アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにはばやくファイルを印刷できます。コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。コントロールパネルの USB ポートは、次のタイプのファイルをサポートしています。

- .pdf
- .pm
- .pcl
- .ps
- .cht
- [USB ポートを有効化して印刷](#)
- [USB からの文書の印刷](#)

USB ポートを有効化して印刷

USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。

方法 1: プリンタのコントロールパネルのメニューから USB ポートを有効化する


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **USB ドライブからの印刷の有効化**
3. **有効化** オプションを選択します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

1. プリンタの IP アドレスを見つけます。プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 📶 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>


-  **注記** : EWS を開こうとしたときに Web ブラウザに **[この Web サイトのセキュリティ証明書に問題があります]** というメッセージが表示された場合、**[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)]** をクリックします。

[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。


3. 多機能プリンタ モデルの場合は、**[コピー/印刷]** タブを選択し、単機能プリンタ モデルの場合は、**[印刷]** タブを選択します。
4. 左側のメニューで、**[USB ドライブからの印刷の設定]** を選択します。
5. **[USB ドライブからの印刷を有効化]** を選択します。
6. **[適用]** をクリックします。

USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記** : ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタのカバーはフリップ式です。それ以外のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。

2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択し、次に **USB ドライブから印刷** を選択します。
3. **選択** を選択し、印刷する文書の名前を選択し、**選択** を選択します。

 **注記** : 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、部数のフィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
5. **印刷** を選択して、文書を印刷します。

高速 USB 2.0 ポート (有線) を使用して印刷する

高速 USB ポートを有効化して印刷する

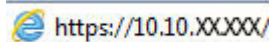
このプリンタには、有線 USB 印刷用の高速 USB 2.0 ポートがあります。このポートは、プリンタ背面のインタフェースポート領域にあり、デフォルトでは無効になっています。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。ポートが有効になったら、このポートを使用して印刷するために、製品ソフトウェアをインストールします。

方法 1: プリンタのコントロールパネルメニューから高速 USB 2.0 ポートを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **全般**
 - b. **デバイス USB の有効化**
3. **有効化** オプションを選択します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから高速 USB 2.0 ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

1. プリンタの IP アドレスを見つけます。プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 🖨️ アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



📌 **注記** : EWS を開こうとしたときに Web ブラウザに [この Web サイトのセキュリティ証明書に問題があります] というメッセージが表示された場合、[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] をクリックします。

[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。

3. [セキュリティ] タブを選択します。
4. 画面の左側で、[一般セキュリティ] を選択します。
5. [ハードウェアポート] まで下にスクロールし、次の両方の項目を有効にするチェックボックスをオンにします。
 - [デバイス USB の有効化]
 - [ホスト USB プラグアンドプレイの有効化]
6. [適用] をクリックします。

5 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) の高度な設定](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [省エネ設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

- [はじめに](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバの機能](#)


はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルメニューの構成の表示と変更
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

表 5-1 ブラウザ要件

オペレーティングシステム	ブラウザ
Windows® 7	Internet Explorer (バージョン 8.x 以降)
	Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
	Firefox (バージョン 20.x 以降)
Windows® 8 以降	Internet Explorer (バージョン 9.x 以降)
	Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
	Firefox (バージョン 20.x 以降)

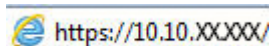
表 5-1 ブラウザ要件 (続き)


オペレーティングシステム	ブラウザ
macOS	Safari (バージョン 5.x 以降)
	Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
Linux	Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
	Firefox (バージョン 20.x 以降)

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

次の手順に従い、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 📶 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピューターのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが損害を受けることはありません。

HP 内蔵 Web サーバーの機能

[情報] タブ

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、[設定の変更] リンクをクリックします。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。[HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、[一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ (続き)

メニュー	説明
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷または表示する項目を1つ以上選択してください。
[オープンソースライセンス]	プリンタで使用できるオープンソースソフトウェアプログラムのライセンスの概要を示します。

[一般] タブ

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[表示設定]	サウンドの設定、アイドル状態のタイムアウト、解除可能な警告、および継続可能なイベントを設定します。
[コントロールパネルの言語およびキーボードレイアウト]	コントロールパネルのメッセージのデフォルト言語と各言語のデフォルトのキーボードレイアウトを選択します。
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
[コントロールパネル設定アプリケーション]	プリンタのコントロールパネルで使用できる設定アプリオプションを表示します。
[全般的な設定]	プリンタの紙詰まりからの復帰方法と、プリンタのコントロールパネルから開始されるコピージョブを印刷ジョブより優先するか設定します。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページのフッター領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[日付/時刻の設定]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響するスリープ設定を設定または編集します。
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザー データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューションインストーラ]	プリンタの機能を拡張または変更するためのサードパーティ製のソフトウェアをインストールします。

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[ジョブ統計設定]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。
[クォータ設定]	サードパーティのジョブクォータ サービスについての接続情報を示します。

[印刷] タブ

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[USB ドライブからの印刷設定]	コントロールパネルの USB ドライブから印刷 メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[デフォルト印刷オプション]	印刷ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[カラー印刷の制限] (カラー プリンタのみ)	カラー印刷を許可または制限します。 個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[PCL および PostScript の設定]	すべての印刷ジョブの PCL および PostScript の設定を調整します。
[印刷品質]	カラー調整、画像登録、および許容される用紙タイプを含む、印刷品質の設定を行います。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[サプライ品] タブ

表 5-5 HP 内蔵 Web サーバの [サプライ品] タブ

メニュー	説明
[サプライ品の管理]	サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を設定します。

[トラブルシューティング] タブ

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[Online Help]	印刷の問題をトラブルシューティングできるクラウドベースの HP オンラインヘルプへのリンク。

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ (続き)

メニュー	説明
[診断データ]	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
<p>注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。</p>	
[校正/クリーニング]	クリーニングと校正を設定し、クリーニング ページを印刷して、完全な校正または部分的な校正を実行します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。

[セキュリティ] タブ

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none"> プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。 PJL コマンドを処理するための PJL パスワードを設定します。 ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。 コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。 すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アカウント ポリシー]	管理者アカウントの設定を有効にします。
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハード ドライブを設定および管理します。このプリンタには、セキュリティを最大限に高める暗号化ハード ドライブが搭載されています。 プリンタのハード ドライブに格納されているジョブを設定します。
[リモート接続の管理]	デバイスで本製品を使用できるようにする証明書をインポートまたは削除することで、リモート アプリケーションを管理するかまたはホワイト リストに追加します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフ テスト]	セキュリティ機能が、目的のシステム パラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 5-8 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス] タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
[Smart Cloud Print]	スマートクラウド印刷を有効にします。スマートクラウド印刷では、プリンタの機能を拡張する Web ベースのアプリケーションにアクセスできます。

[Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーク] タブでは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 5-9 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
設定	
[Wi-Fi Direct]	内蔵の Wi-Fi Direct 印刷および NFC 印刷を搭載したプリンタ、またはワイヤレス アクセサリが取り付けられているプリンタで、Wi-Fi Direct 設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバ モデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 注記: 使用可能な設定オプションは、お使いのプリント サーバ モデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリント サーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリント サーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリント サーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
[場所の選択]	プリンタを使用する国/地域を選択します。

Google クラウドプリント

[セットアップ] Google クラウドプリントのオプションを設定します。

[Web Proxy (Web プロキシ)] プロキシ設定を構成します。

セキュリティ

[設定] 現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。

セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。

注記： HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。

[許可] 本プリンタの設定管理および使用を制御します。以下の機能が含まれません。

- 管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。
- HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。
- アクセス制御リスト (ACL) を通して本プリンタへのホストアクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。

[安全な通信] セキュリティ設定を構成します。

[管理 プロトコル] 本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。

- HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。
- SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。
- 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確約されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。

[802.1X Authentication] ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。

注意： 802.1X 認証設定を変更すると、プリンタの接続が失われることがあります。再接続するには、プリント サーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。

[IPsec/ファイアウォール] ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します。

[通知エージェント] HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。

診断

[ネットワーク統計]	HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。
[プロトコル情報]	プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。
[設定ページ]	ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。

[その他のリンク] のリスト


 **注記**：[一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、HP 内蔵 Web サーバのフッターにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 5-10 HP 内蔵 Web サーバ [その他のリンク] のリスト

メニュー	説明
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、問題の解決方法を検索します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例：カートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[製品のサポート]	プリンタのサポートサイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。

IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

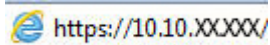
プリンタ共有の免責条項


HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 🏠 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピューターのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが損害を受けることはありません。


3. [ネットワークキング] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。


ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるようネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。


1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 🏠 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピューターのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX/

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが損害を受けることはありません。

3. **[一般]** タブを開きます。
4. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別できるよう、この名前を変更できます。

 **注記：** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

5. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. ネットワーキング
 - b. イーサネット
 - c. TCP/IP
 - d. IPV 4 設定
 - e. 設定方法
3. **手動** オプションを選択し、**OK** を選択します。
4. **手動設定** メニューを開きます。
5. **IP アドレス、サブネットマスク** または **デフォルトゲートウェイ** オプションを選択します。
6. 数字キーパッドを使ってフィールドに正しい数字を入力し、**OK** を選択します。

設定する各フィールドにこの手順を繰り返します。


コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。


- a. ネットワーキング
 - b. イーサネット
 - c. TCP/IP
 - d. IPV6 設定
3. 有効化 を選択して、次に オン を選択し、OK を選択します。
 4. アドレス メニューを開きます。
 5. 手動設定 メニューを開き、アドレス を選択します。キーパッドを使用してアドレスを入力し、OK ボタンを選択します。

リンク速度と二重通信設定

 **注記:** この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記:** プリンタの設定は、ネットワークデバイス (ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ) の設定と一致している必要があります。

 **注記:** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定 アプリケーションに移動し、設定 アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. ネットワーキング
 - b. イーサネット
 - c. リンク速度
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
 - **自動:** 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
 - **10T Half:** 10Mbps、ハーフ二重
 - **10T Full:** 10Mbps、フル二重
 - **10T Auto:** 10Mbps、自動二重
 - **100TX Half:** 100Mbps、ハーフ二重
 - **100TX Full:** 100Mbps、フル二重

- 100TX Auto: 100Mbps、自動二重
 - 1000T Full: 1000Mbps、フル二重
4. OK を選択します。プリンタの電源を入れ直します。

プリンタのセキュリティ機能

はじめに

プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェア コンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

- [セキュリティ ステートメント](#)
- [IP セキュリティ](#)
- [HP 内蔵 Web サーバを使用してシステム パスワードを設定または変更する](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク](#)
- [フォーマットのロック](#)

セキュリティ ステートメント

このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。



IP セキュリティ

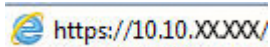
IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。


ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリント サーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで **[ネットワーク]** タブを使用して、IPsec を設定できます。

HP 内蔵 Web サーバを使用してシステム パスワードを設定または変更する

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。


1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロール パネル上の **[ホーム]** 画面から、**[情報]**  アイコン、**[ネットワーク]**  アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロール パネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>


 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

3. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
4. **[一般セキュリティ]** メニューを開きます。

5. [ローカル管理者パスワードを設定] 領域で、[ユーザー名] フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
6. [新しいパスワード] フィールドにパスワードを入力し、[パスワードの確認] フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記:** 現在のパスワードを変更する際は、最初に [古いパスワード] フィールドに現在のパスワードを入力します。


7. [適用] をクリックします。

 **注記:** パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。管理者パスワードは、復元することはできません。管理者パスワードを紛失するか忘れた場合、完全にプリンタをリセットする方法については、HP サポート (support.hp.com) にお問い合わせください。



コントロールパネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. プリンタへのサインイン:

- キーパッドコントロールパネル: サインイン  ボタンを押します。
- タッチスクリーンコントロールパネル: プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サインイン** を選択します。

2. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記:** プリンタのセキュリティを確保するには、プリンタ使用後にサインアウト  ボタンを押すか、**サインアウト** を選択します。

暗号化サポート: HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] メニューを使用して、このディスクを設定します。

フォーマッタのロック

フォーマッタには、セキュリティ ケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマッタをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

省エネ設定


はじめに

- [EconoMode での印刷](#)
- [スリープタイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。](#)

EconoMode での印刷

このプリンタには、ドラフト段階の文書の印刷に適した EconoMode オプションが搭載されています。EconoMode を使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記：** プリントドライバがこのオプションに対応していない場合は、プリンタのコントロールパネルを使用して設定します。

プリントドライバから EconoMode を設定する

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[EconoMode]** チェックボックスをオンにしてこの機能を有効にし、**[OK]** をクリックします。

プリンタのコントロールパネルから EconoMode を設定


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **デフォルト印刷オプション**
 - c. **エコノモード**
3. この機能の無効/有効を切り替えるには、**オン/オフ** を選択します。

スリープタイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。


スリープ設定は、プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響します。

プリンタのスリープモード時の消費電力を 1 ワット以下に設定するには、**[アイドル状態後スリープ]** と **[スリープ後自動オフ]** 設定の両方に時間を入力します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **全般的な設定**
 - b. **エネルギー設定**
 - c. **スリープ設定**
3. 製品がスリープモードに入る前にどのくらいの時間(分)アイドル状態であるかを指定するには、**アイドル状態後スリープ** を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記**：デフォルトのスリープモード時間は、0分です。ゼロ(0)の場合、プリンタは1分未満でスリープ状態になります。

4. 一定時間のスリープ後にさらに深い省電力モードに入るには、**スリープ後自動オフ** を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記**：デフォルトでは、プリンタはUSB および Wi-Fi 以外のどのようなアクティビティに対しても自動オフから復帰します。ただし、電源ボタンのみで復帰するように設定できます。

5. **完了** を選択して設定を保存します。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例：プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP は、問題解決や機能追加のために、ソフトウェアとファームウェアを定期的に更新しています。最新の更新プログラムを利用するには、最新のドライバファイル、ファームウェア ファイル、またはその両方を Web からダウンロードしてください。

www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 にアクセスします。[ソフトウェアとドライバ] を選択します。

6 問題の解決

- [カスタマ サポート](#)
- [コントロールパネルのヘルプ システム](#)
- [出荷時の設定に戻す](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の問題の解決](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

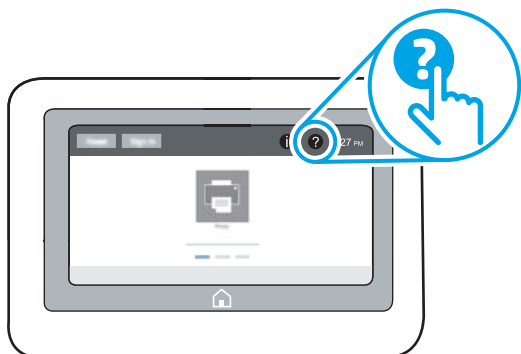
カスタマ サポート

表 6-1 カスタマ サポート オプション

サポート タイプ	連絡先情報
国/地域の電話サポートを受ける プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは support.hp.com をご覧ください。
24 時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	www.hp.com/support/ljE60155 、 www.hp.com/support/ljE60165 、または www.hp.com/support/ljE60175
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack
プリンタの登録	www.register.hp.com


コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、コントロールパネルのヘルプ  ボタンを選択します。



一部の画面では、[ヘルプ] にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューで項目を選択して、メニュー構造を参照できます。


一部の [ヘルプ] 画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

エラーや警告が通知されたら、[ヘルプ]  ボタンを選択して、問題について説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

出荷時の設定に戻す

はじめに


プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

 **注記**：出荷時の設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が出荷時のデフォルトに設定されます。ただし、言語、日付、時刻、一部のネットワーク設定など、一部の設定は変更できません。



方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に戻す

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **全般**
 - b. **出荷時の設定に戻す**
3. **リセット** を選択します。


リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。
4. **リセット** を選択して、処理を完了します。

 **注記**：リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。


方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に戻す (ネットワーク接続されているプリンタのみ)

1. プリンタの IP アドレスを見つけます。プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、[情報]  アイコン、[ネットワーク]  アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

3. **[一般]** タブを開きます。
4. 画面左側で、**[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。
5. **[リセット]** ボタンをクリックします。

 **注記**：リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか

トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。トナーカートリッジは今すぐ交換する必要がなく、またカートリッジのアクセスドアは、カートリッジの残量が **[非常にわずか]** になるまでロックされたままになります。

カートリッジ残量非常にわずか

トナーカートリッジの残量が非常にわずかになると、そのことがプリンタに表示されます。さらに、プリンタの正面ドアがロック解除され、ドアを開いてカートリッジを交換できるようになります。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HP のトナーカートリッジの残量が **非常にわずか** になったとき、このトナーカートリッジに対する HP のプレミアムプロテクション保証は終了します。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。


- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)


用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記：**用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

 **注記：**マネージドサービスプロバイダが、ロックングトレイガイドを取り付けている場合、調整はできません。用紙トレイのロックおよびロック解除の詳細については、マネージドサービスプロバイダの担当者にご連絡ください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-1 トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク

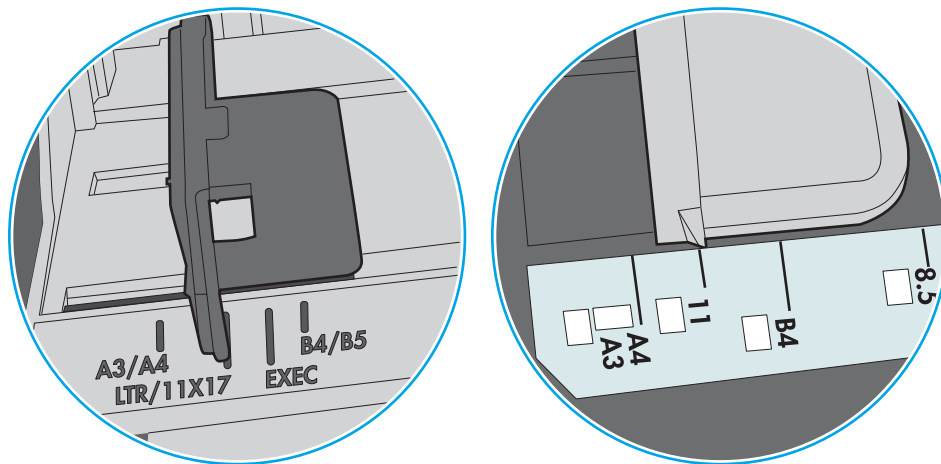
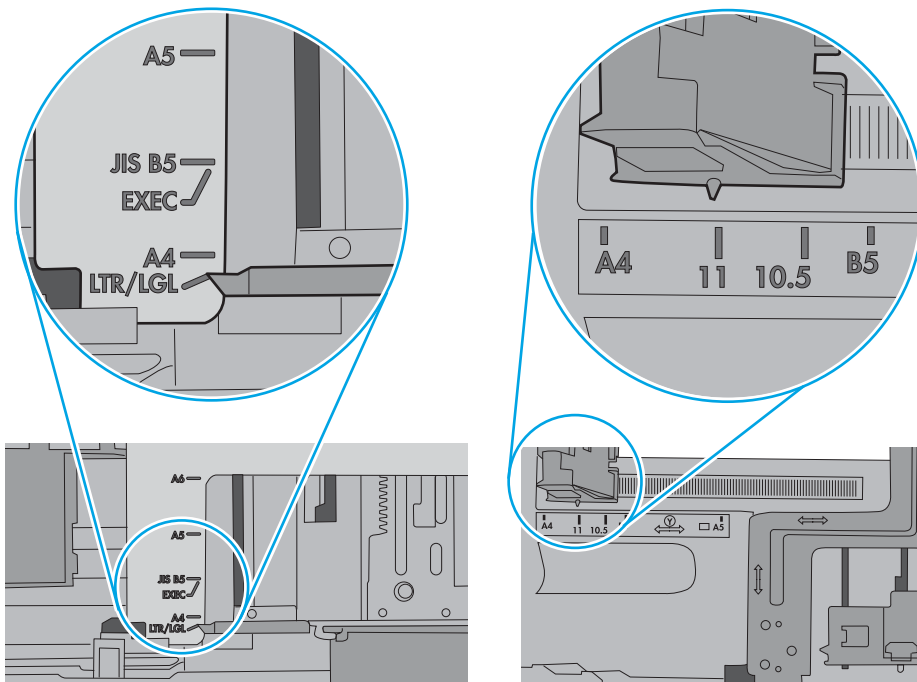


図 6-2 カセットトレイのサイズマーク

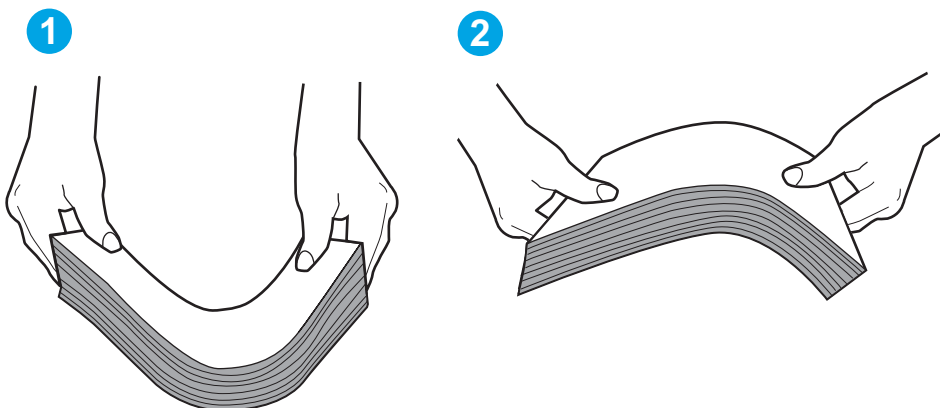


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-3 用紙束の曲げ方

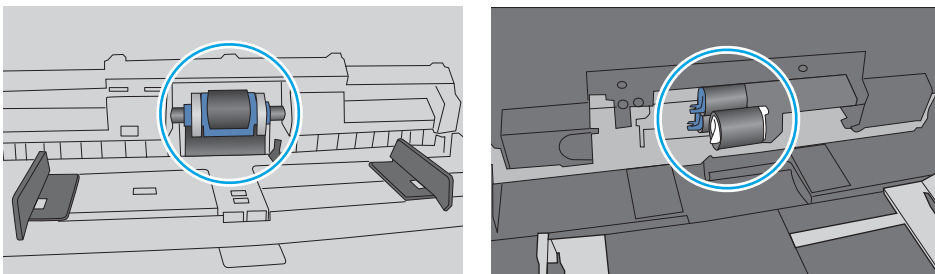


6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずのない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

⚠ 注意: プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 6-4 トレイ 1 または汎用トレイのローラーの場所



複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。


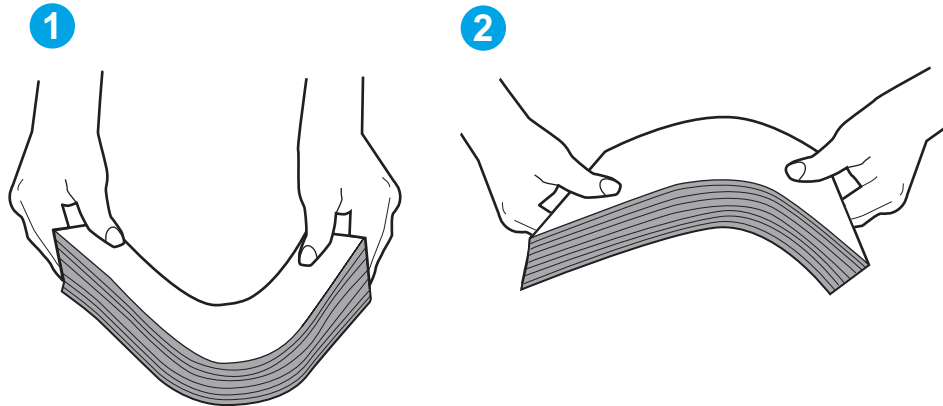
 **注記:** 用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5～10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 6-6 積載制限マーク

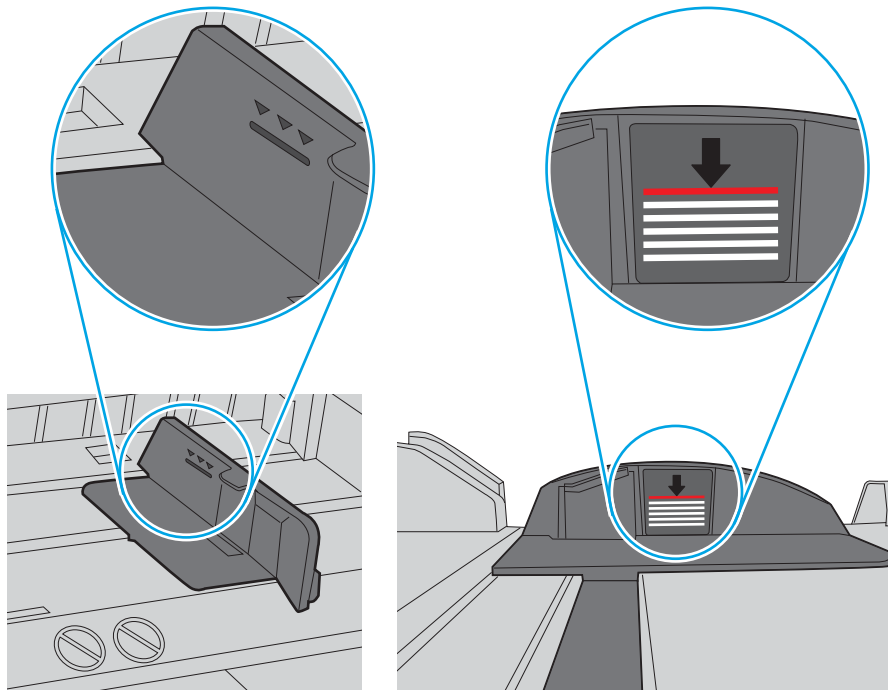
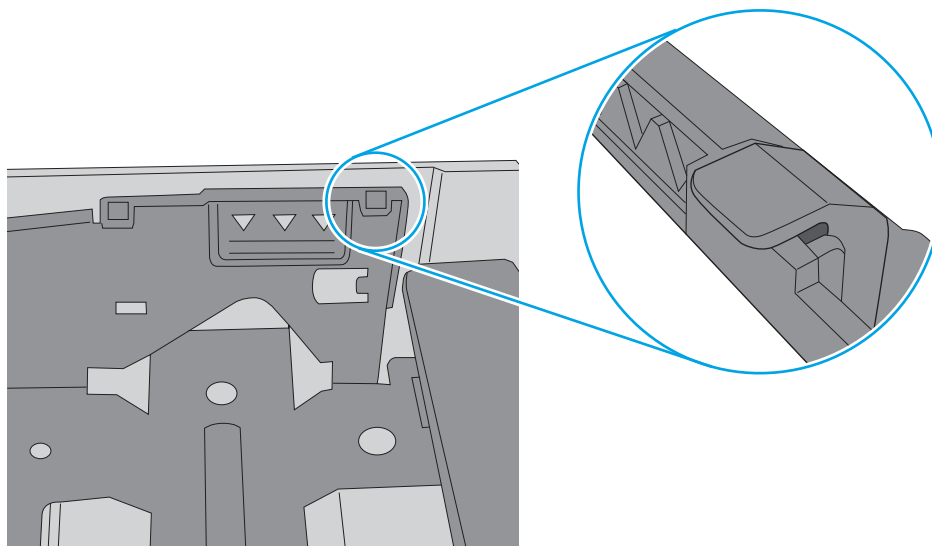



図 6-7 用紙束用のつまみ



6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-8 トレイ 1 または汎用トレイのサイズマーク

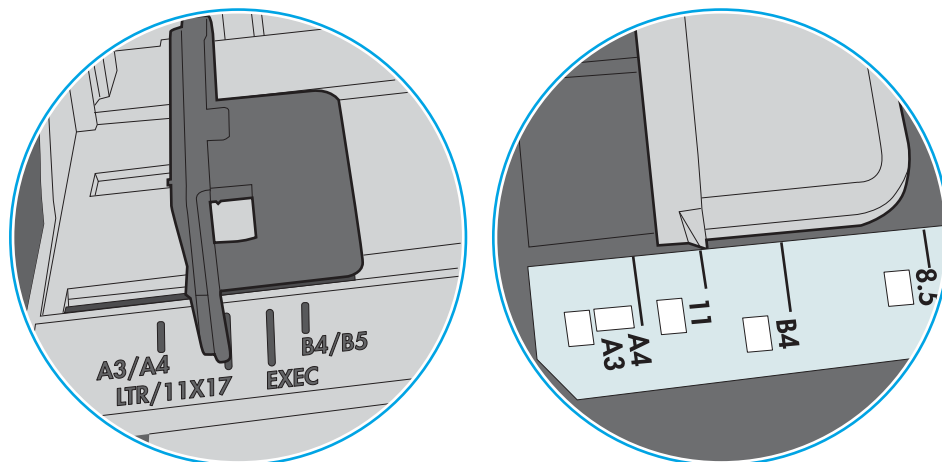
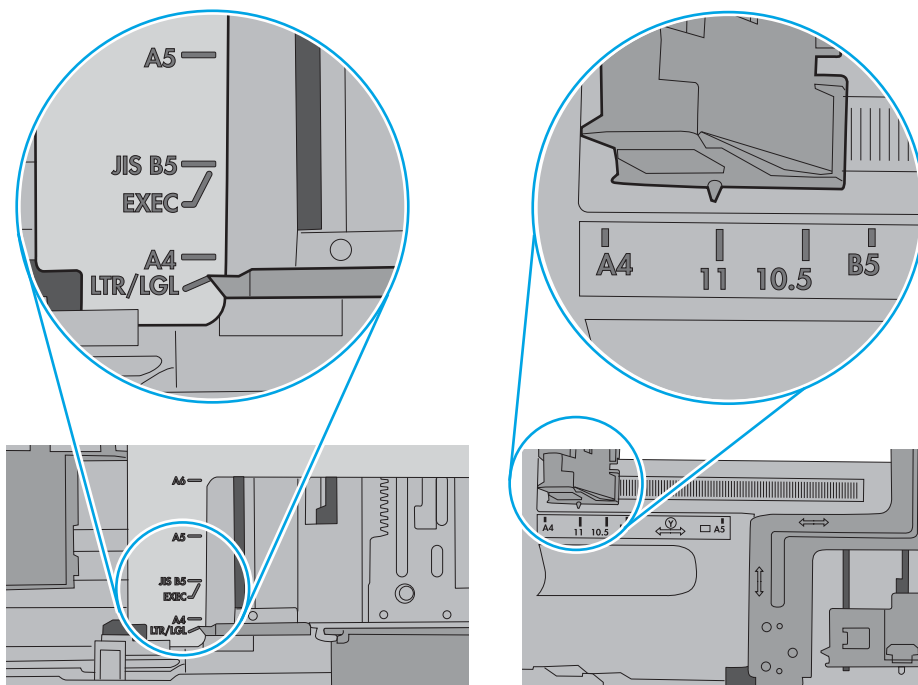


図 6-9 カセット トレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

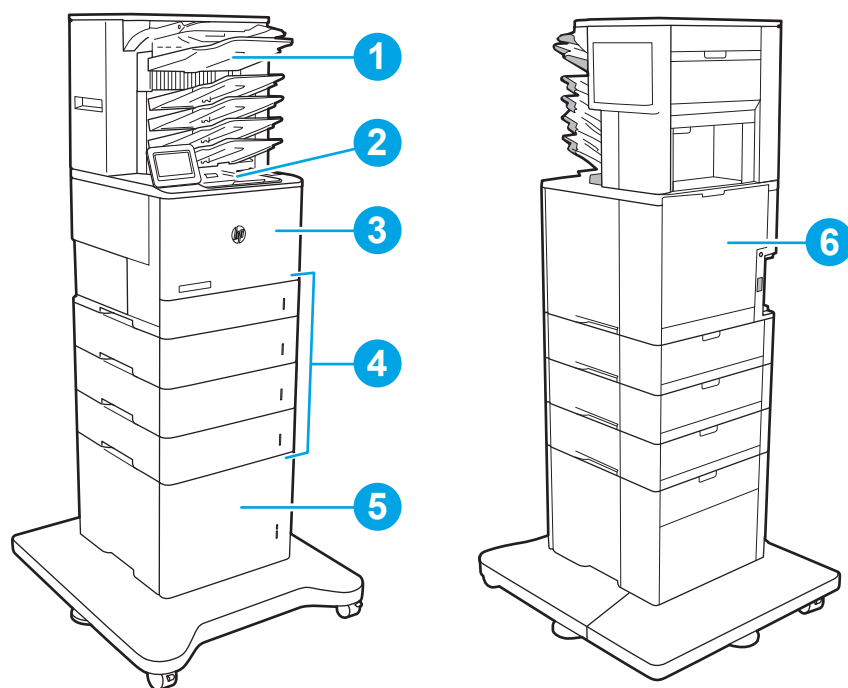
紙詰まりの解消

はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの発生場所](#)
- [自動ナビゲーションによる紙詰まり解消](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [トレイ 1 の紙詰まりの解消 \(13.A1\)](#)
- [トレイ 2、3、4、5 の紙詰まりの解消 \(13.A2、13.A3、13.A4、13.A5\)](#)
- [2,100 枚大容量給紙トレイの紙詰まりの解消 \(13A、13F\)](#)
- [後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 \(13.B\)](#)
- [排紙ビンの紙詰まり \(13.E1\) の解消](#)
- [両面印刷ユニット内の紙詰まりの解消 \(13.C、13.D、13.B\)](#)
- [封筒フィーダ内の紙詰まりの解消 \(13.A\)](#)
- [ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスでの紙詰まりの解消 \(13.E、13.7\)](#)
- [ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスでのステイプル詰まりの解消 \(13.8\)](#)

紙詰まりの発生場所



1	ステイブラ機能付き 5 ビンマルチビン メールボックス
2	排紙ビン
3	トレイ 1
4	トレイ 2 ~ 5
5	2,100 枚 HCI フィーダ
6	両面印刷ユニットおよびフューザ 封筒フィーダ (図示なし)

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消


コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。すべての操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

- このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
- しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
- プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。

- トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
- トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
- トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
- 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
- プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
- 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

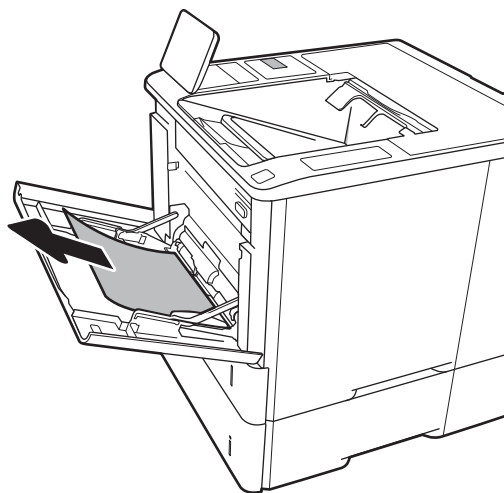
 **注記：**用紙を確認し、トレイに正しくセットすることで、紙詰まりを減らすことができます。詳細については、[用紙のセットに関するデモンストレーションビデオをご覧ください。](#)

トレイ 1 の紙詰まりの解消 (13.A1)

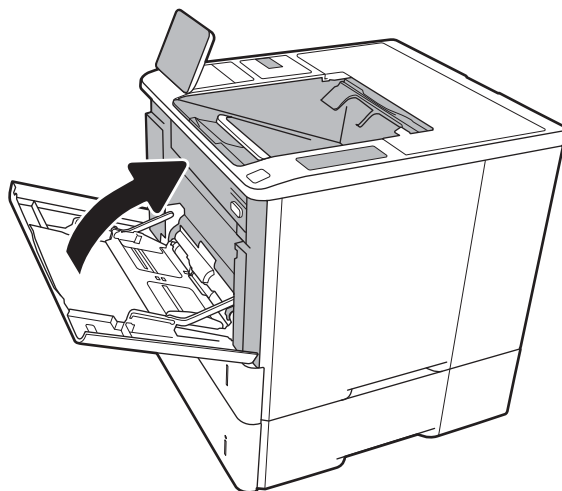
以下の情報は、トレイ 1 の紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のメッセージとアニメーションが表示されます。

- **13.A1.XX トレイ 1 での紙詰まり**

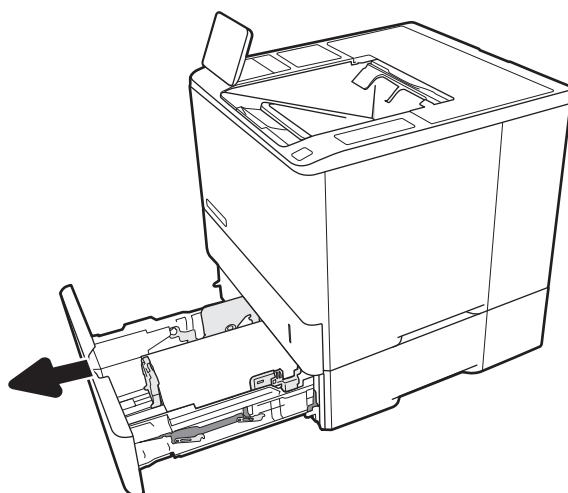
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。



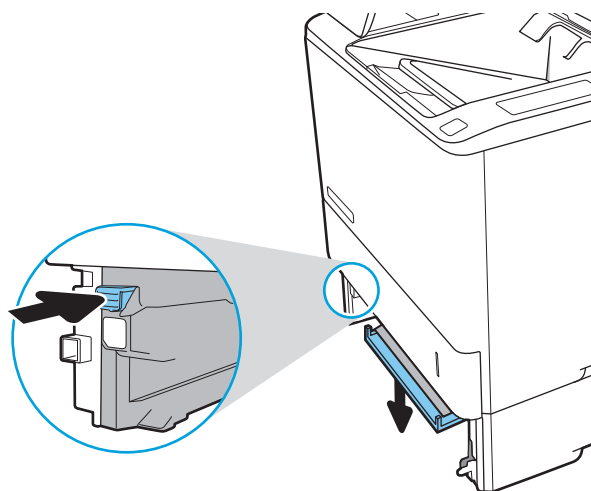
2. トレイ 1 を閉じます。



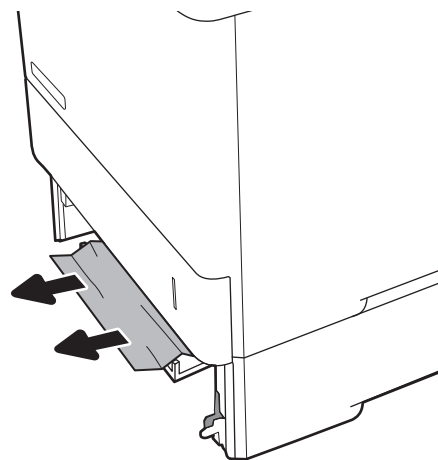
3. プリンタからトレイ 2 を引き出します。



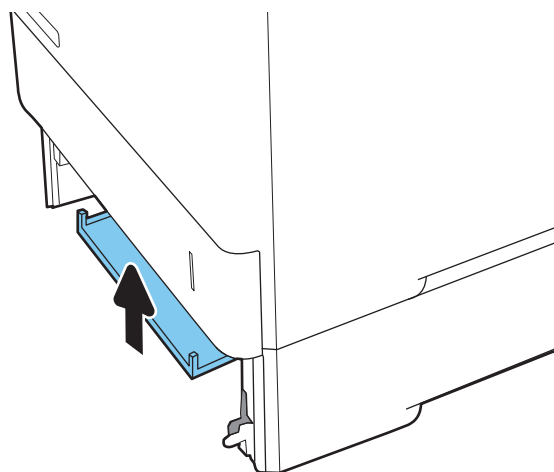
4. トレイ 2 の開口部の紙詰まりプレートを下げます。



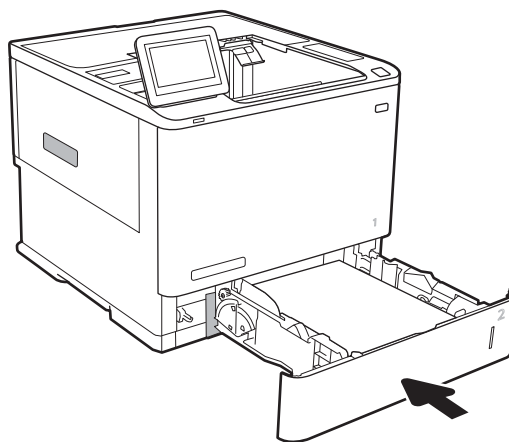
5. 詰まっている用紙をまっすぐに引き出します。



6. 紙詰まりプレートを持ち上げて所定の位置に戻します。




7. プリンタにトレイ 2 を取り付けます。



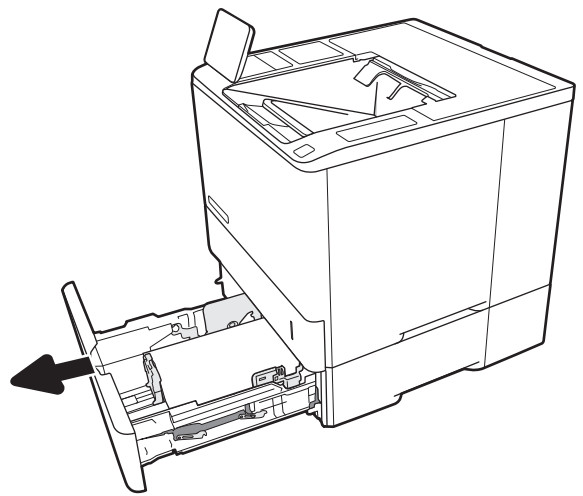
トレイ 2、3、4、5 の紙詰まりの解消 (13.A2、13.A3、13.A4、13.A5)

以下の情報は、トレイ 2～5 の紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

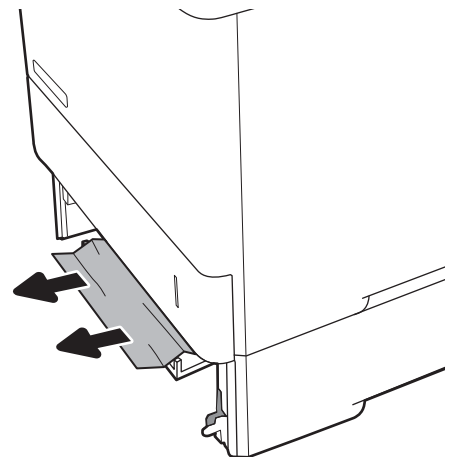
- 13.A2.XX トレイ 2 での紙詰まり
- 13.A3.XX トレイ 3 での紙詰まり
- 13.A4.XX トレイ 4 での紙詰まり
- 13.A5.XX トレイ 5 での紙詰まり

 **注記**：以下の手順ではトレイ 2 の場合が示されています。トレイ 3～5 で紙詰まりを解消する方法も同じです。

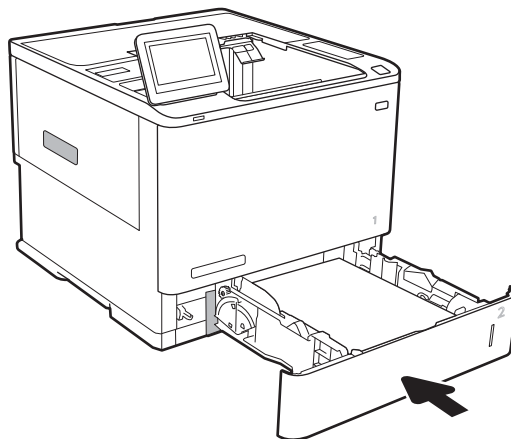
1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから完全に取り出します。



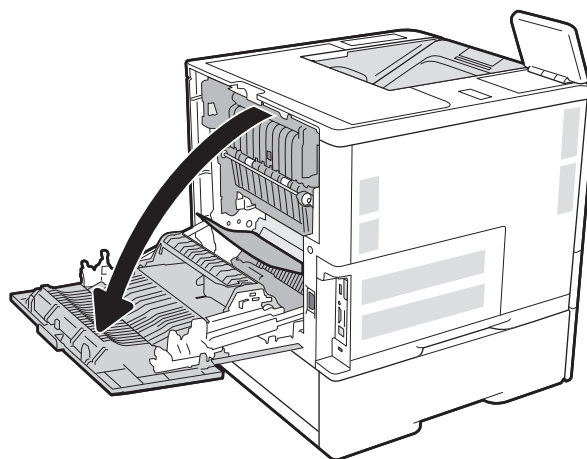
2. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



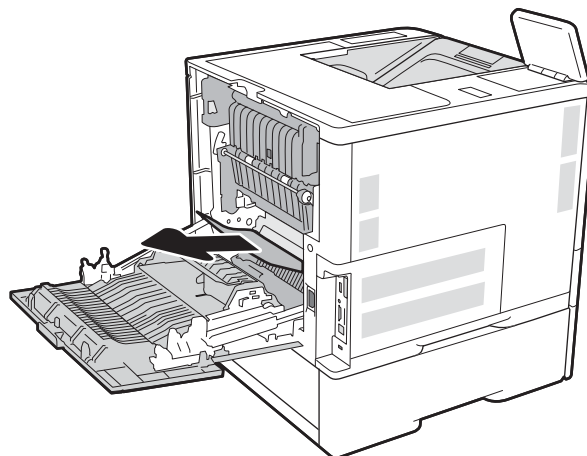
3. トレイを再度取り付けて閉じます。



4. 背面ドアを開きます。



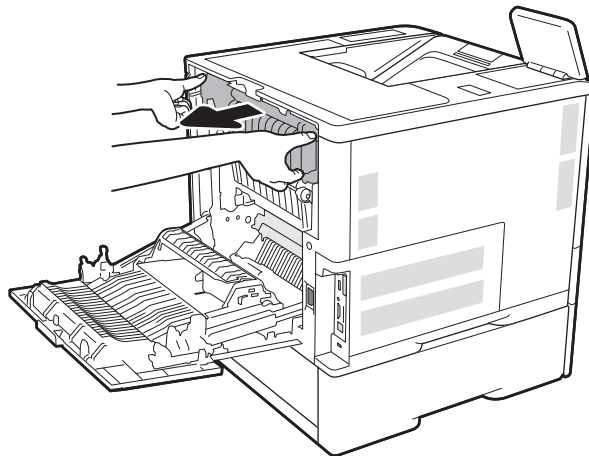
5. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



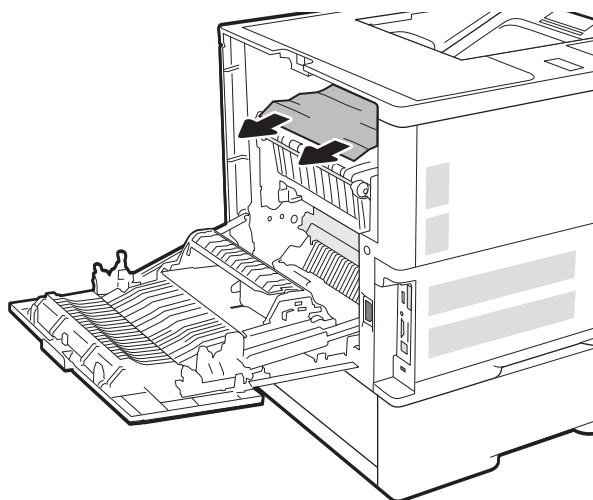
6. 両側のラッチをつかみ、プリンタからフューザをまっすぐに引き出して、取り外します。



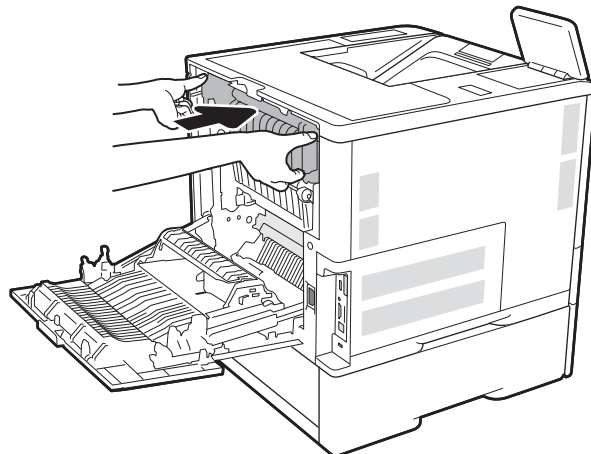
注意： フューザは、プリンタの使用
中高温になっている可能性があります。
フューザが冷めるまで待ってから作業
を行ってください。



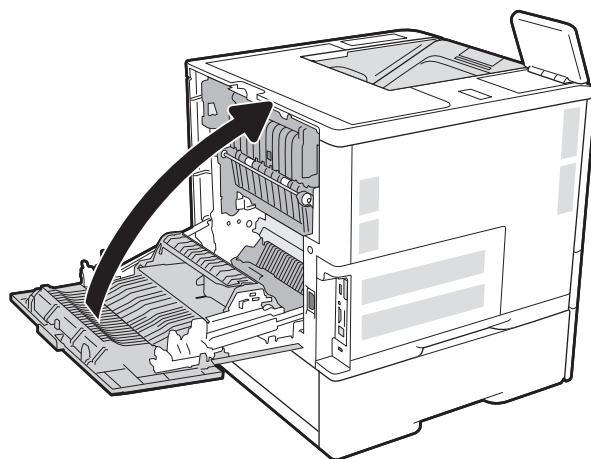
7. フューザの開口部付近で詰まっている用紙をすべて取り除きます。



8. フューザを取り付け直します。



9. 後部ドアを閉じます。

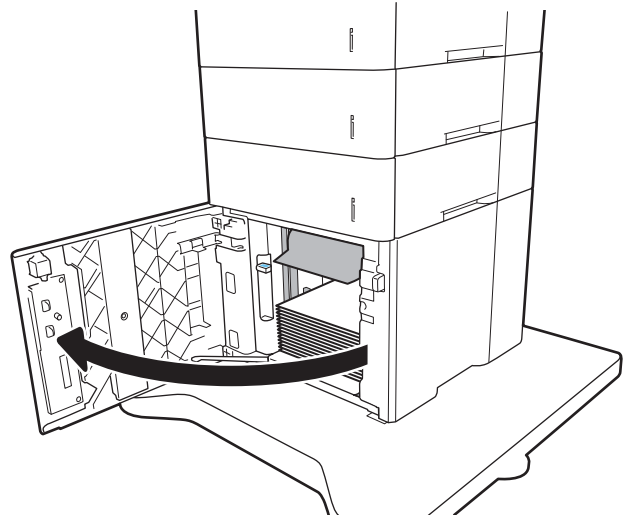


2,100 枚大容量給紙トレイの紙詰まりの解消 (13A、13F)

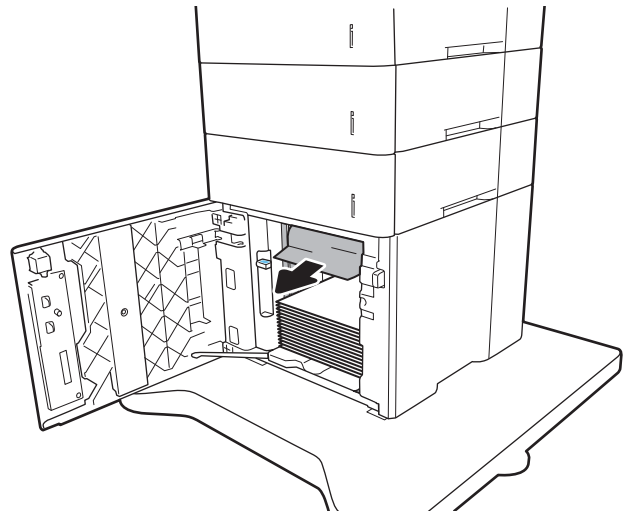
以下の情報は、2,100 枚大容量トレイの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

- **13.AY.XX** トレイ Y の紙詰まりここで、Y は HCI に割り当てられているトレイの番号です。
- **13.FF.EE** ドア開きによる紙詰まり

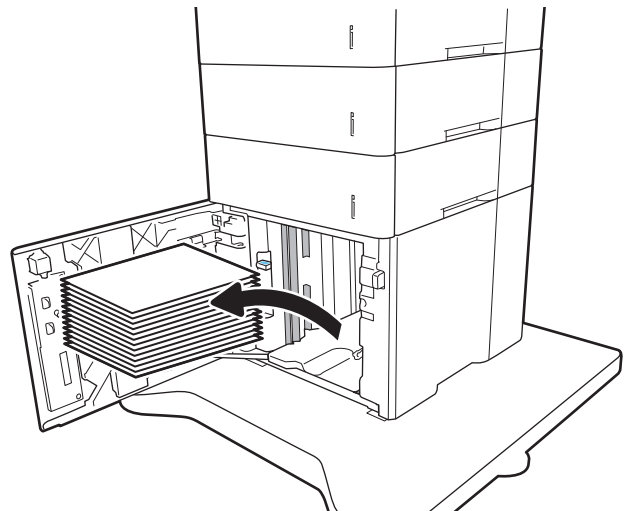
1. 2,100枚大容量給紙トレイを引き出します。



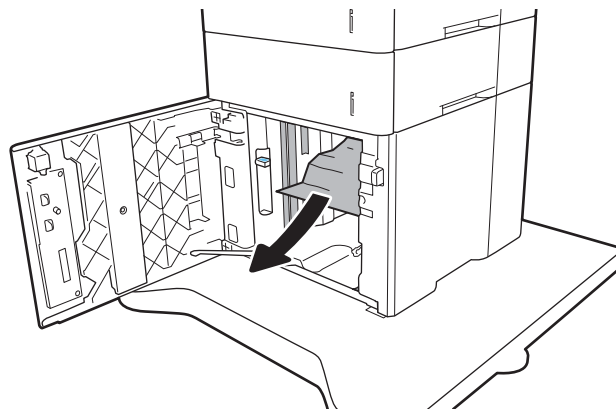
2. 破損した紙を取り除き、破棄します。



3. トレイから用紙を取り除きます。

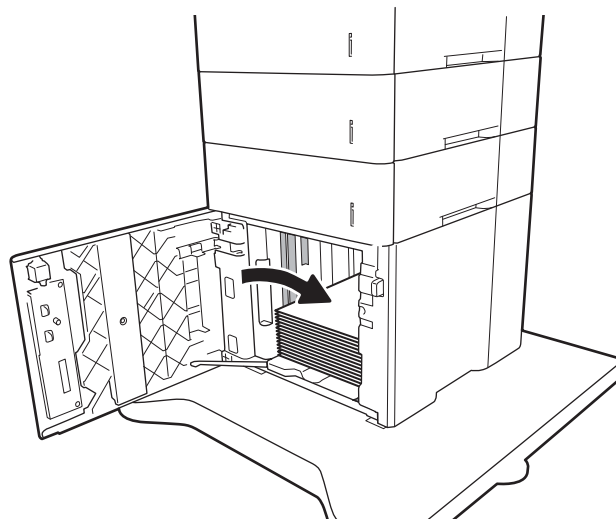


4. 給紙エリアに用紙がある場合は、引き出して取り除きます。

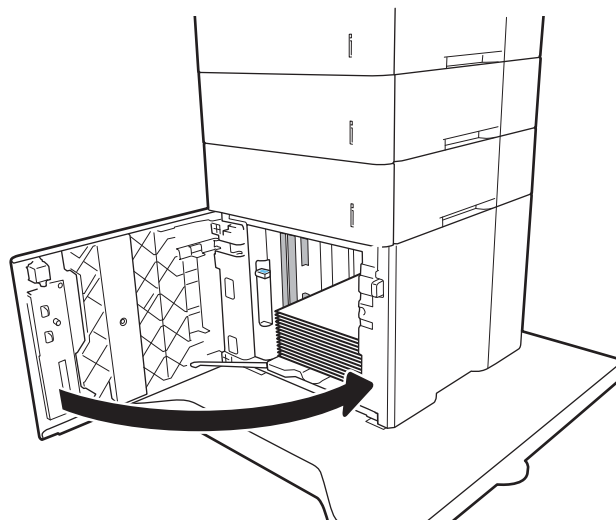


5. HCIに用紙束をセットするトレイは用紙を2,100枚まで収納できます。

注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。



6. HCI ドアを閉じます。



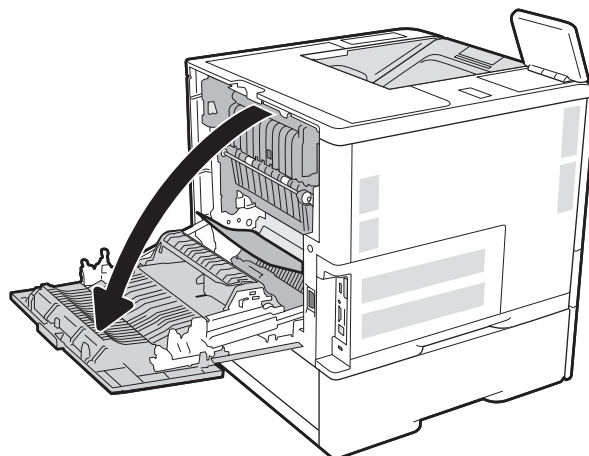
後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりの解消 (13.B)

以下の手順に従って、後部ドアおよびフューザ部分での紙詰まりを解消します。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

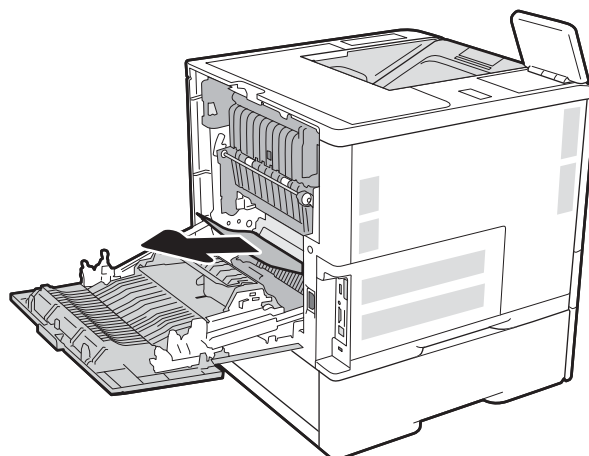
- 13.B2.XX <カバーまたはドア>での紙詰まり
- 13.B9.XX フューザ内の紙詰まり

⚠ 注意 : プリンタの使用中はフューザが高温になります。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

1. 背面ドアを開きます。



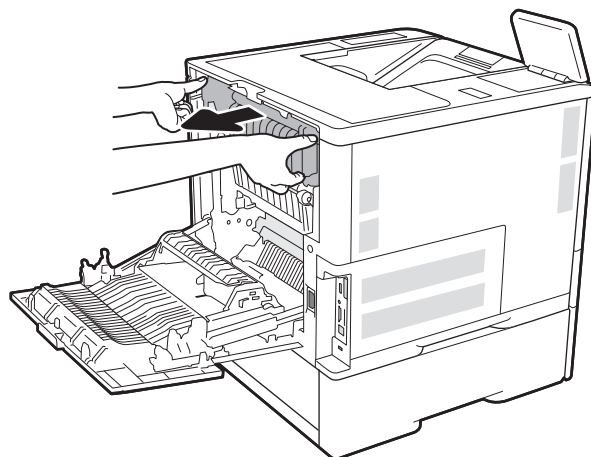
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



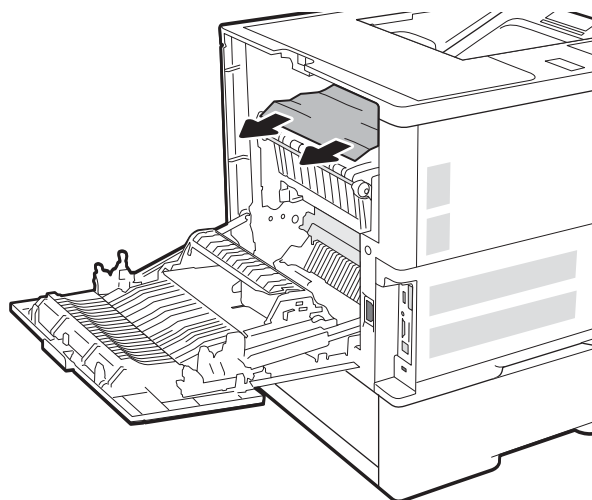
3. 両側のラッチをつかみ、プリンタからフューザをまっすぐに引き出して、取り外します。



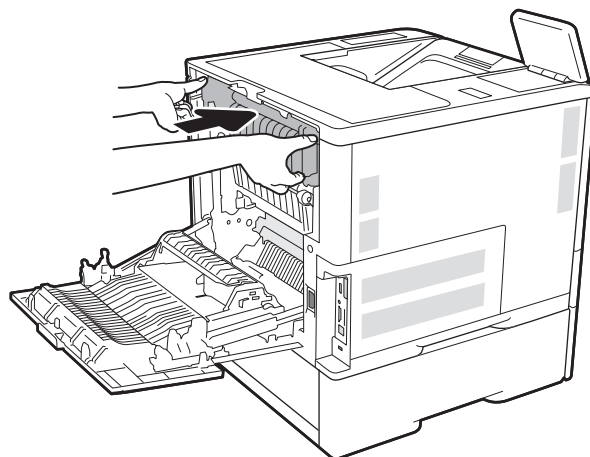
注意： フューザは、プリンタの使用中高温になっている可能性があります。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。



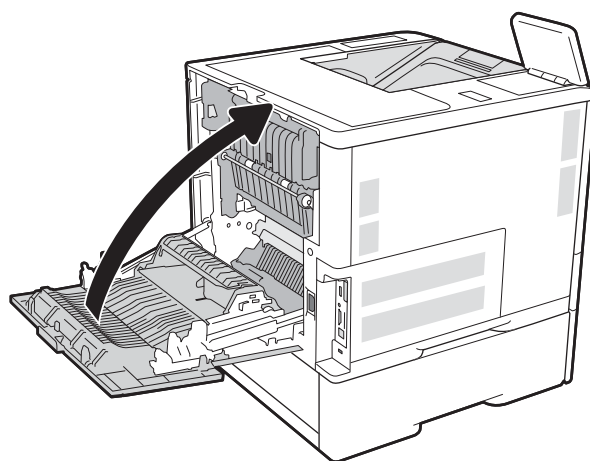
4. フューザの開口部付近で詰まっている用紙をすべて取り除きます。



5. フューザを取り付け直します。



6. 後部ドアを閉じます。

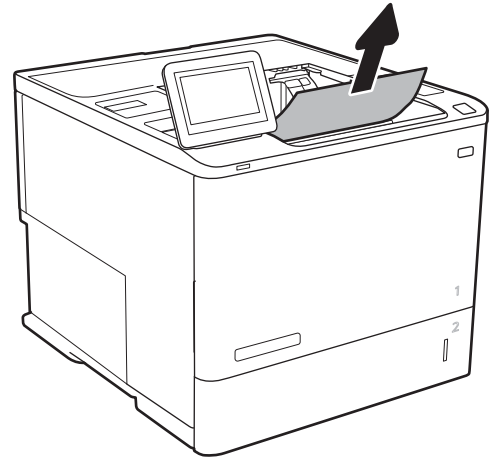


排紙ビンの紙詰まり (13.E1) の解消

以下の情報は、排紙ビンの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のメッセージとアニメーションが表示されます。

- 13.E1.XX 標準排紙ビンでの紙詰まり

1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。

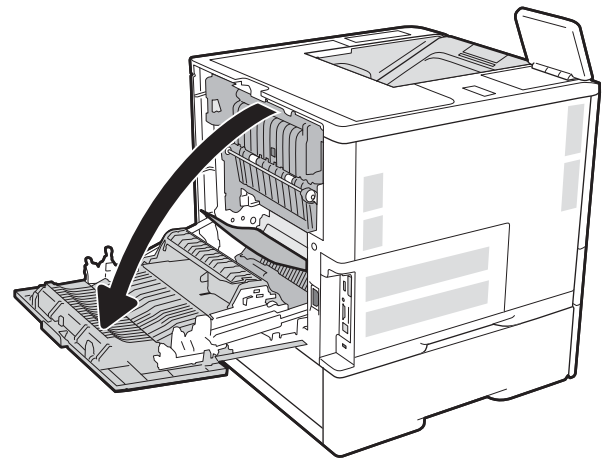


両面印刷ユニット内の紙詰まりの解消 (13.C、13.D、13.B)

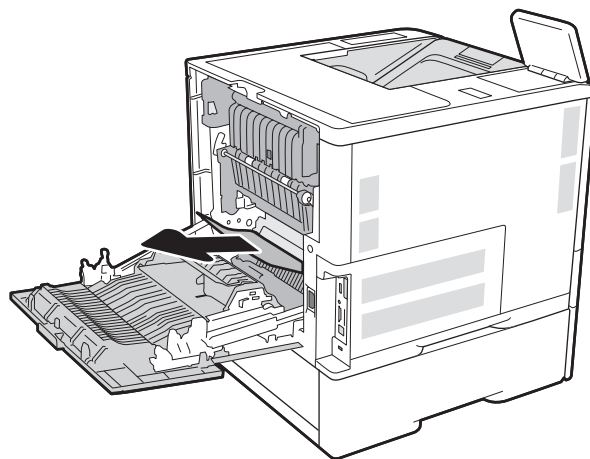
以下の手順を使用して、自動両面印刷ユニット内の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

- 13.CX.XX 両面印刷ユニットでの紙詰まりです
- 13.DX.XX 両面印刷ユニットでの紙詰まりです
- 13.B2.XX <カバーまたはドア>での紙詰まり

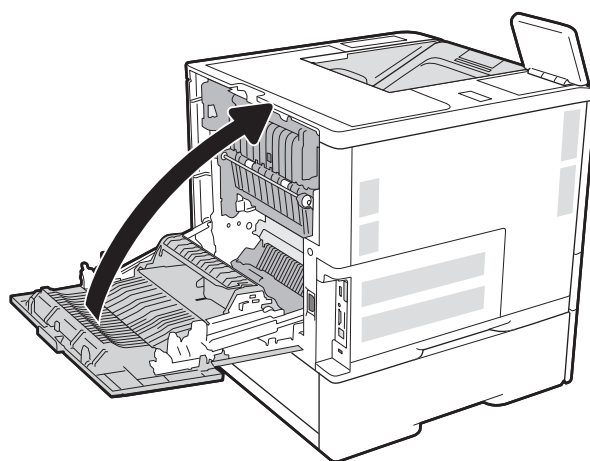
1. 背面ドアを開きます。



2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



3. 後部ドアを閉じます。

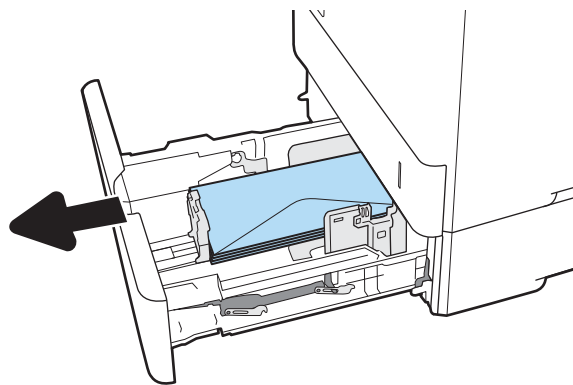


封筒フィーダ内の紙詰まりの解消 (13.A)

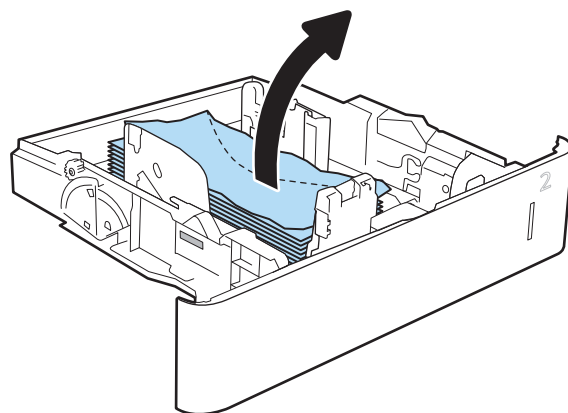
以下の手順を使用して、封筒フィーダの紙詰まりを解消します。紙詰まりが発生すると、コントロールパネルに、紙詰まりの解消に役立つ次のいずれかのメッセージとアニメーションが表示されます。

- 13.A3.XX トレイ 3 での紙詰まり
- 13.A4.XX トレイ 4 での紙詰まり

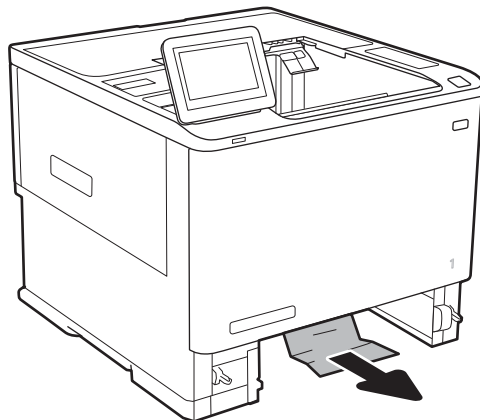
1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから完全に取り出します。



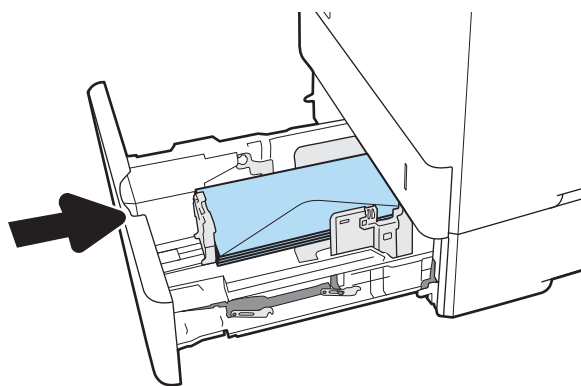
2. トレイから紙詰まりや傷んでいる封筒をすべて取り除きます。



3. プリンタ内部のフィードローラーから封筒があれば取り除きます。



4. トレイを再度取り付けて閉じます。

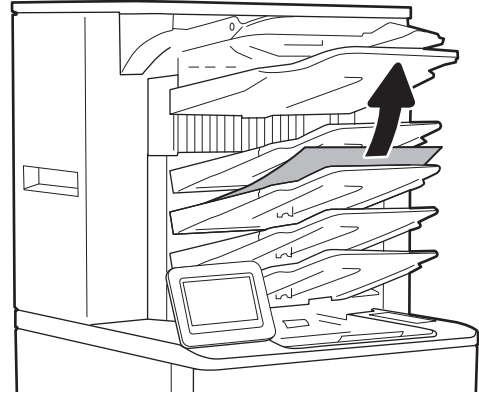


ステイプラ機能付き 5 ビンマルチビン メールボックスでの紙詰まりの解消 (13.E、13.7)

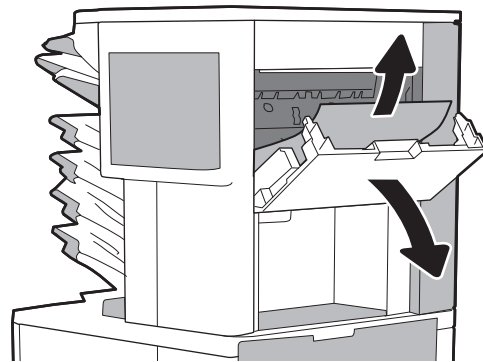
以下の情報は、ステイプル留めメールボックスでの紙詰まりを解消する方法について説明するものです。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

- 13.E1.XX 標準排紙ビンでの紙詰まり
- 13.70.XX MBM での紙詰まり

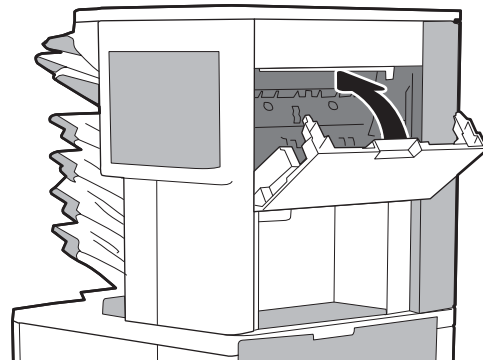
1. 排紙ビンから、詰まっている用紙をすべて取り除きます。



2. ステイプル留めメールボックスの背面にある紙詰まりアクセスドアを開きます。詰まっている用紙が紙詰まりアクセスドアの下に見える場合は、その用紙をまっすぐに引き出します。



3. 紙詰まりアクセスドアを閉じます。

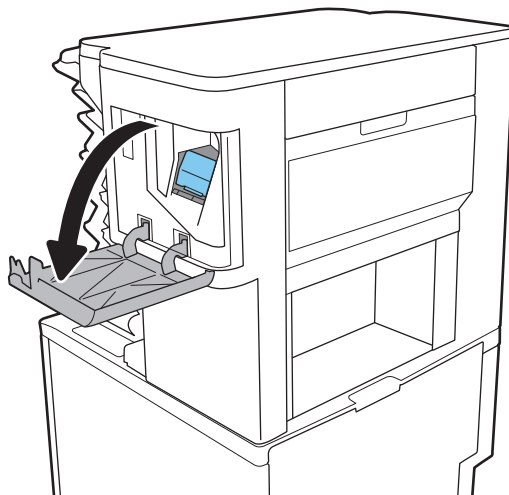


ステイプラ機能付き 5 ビン マルチビン メールボックスでのステイプル詰まりの解消 (13.8)

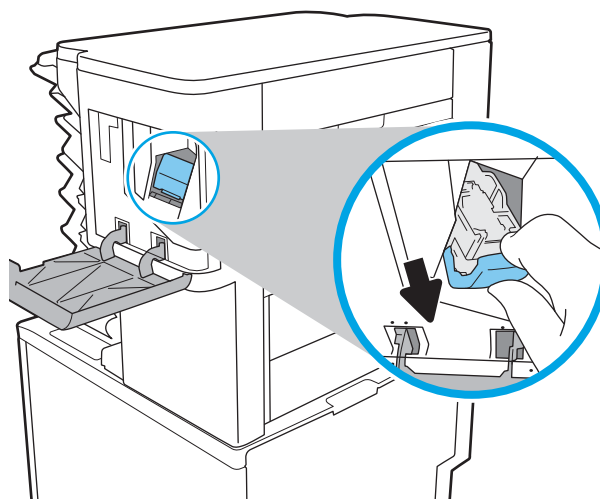
以下の情報は、ステイプル留めメールボックスのステイプル詰まりを解消する方法について説明するものです。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

- 13.8.XX ステイプラ/スタッカでの紙詰まり

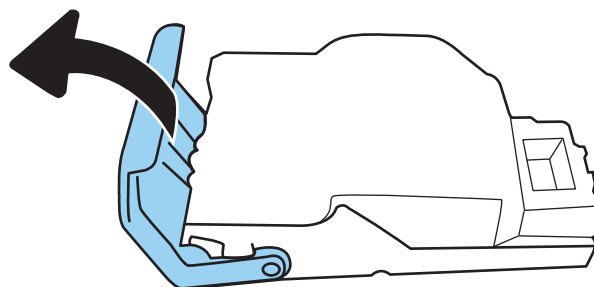
1. ステイブラのドアを開きます。



2. ステイプルカートリッジのカラーつまみを引き上げ、ステイプルカートリッジをまっすぐに引き出します。

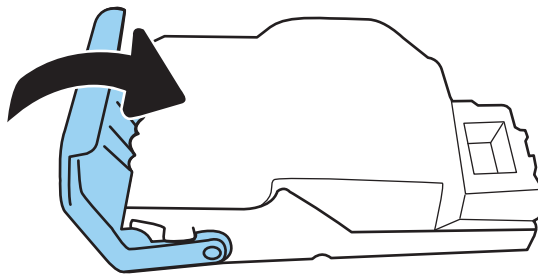


3. ステイプルカートリッジの背後にある小さなレバーを引き上げます。

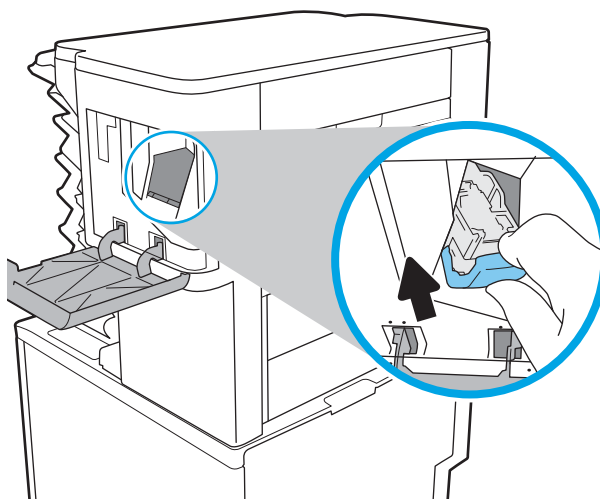


4. 詰まっているステイプルを取り除きます。

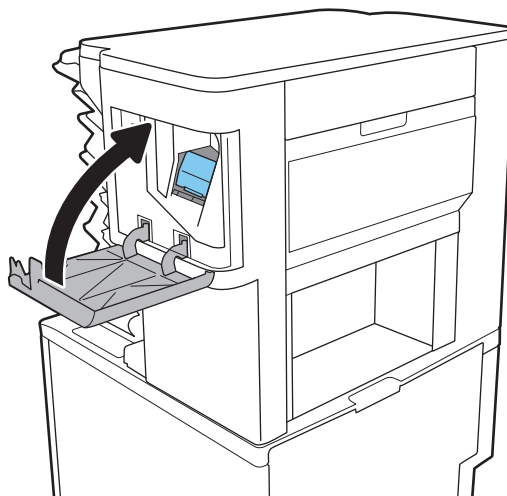
5. ステイプルカートリッジの背後にあるレバーを下げます。カチッという音がするまでレバーを下げてください。



6. ステイプルカートリッジをステイブラに挿入して、カチッと音がしてカートリッジがはまるまでカラーハンドルを押します。



7. ステイブラのドアを閉じます。



印刷品質の問題の解決

はじめに

画像品質の問題を含め、印刷品質の問題を解決するには、次の情報を使用します。

トラブルシューティングの手順は、次の問題の解決に役立ちます。

- 空白ページ
- 黒いページ
- 丸まった用紙
- 濃いまたは薄い縞
- 濃いまたは薄い縦線
- 不鮮明な印刷
- 灰色の背景または印刷が濃い
- 薄い印刷
- トナーが落ちやすい
- トナーがない
- トナーの汚れが点在している
- ゆがんだイメージ
- 汚れ
- 縞模様

印刷品質のトラブルシューティング

印刷品質の問題を解決するには、指示された順に以下の手順を試してください。

プリンターのファームウェアをアップデートする

プリンタ ファームウェアの更新を試行します。詳細については、www.hp.com/support にアクセスし、**[ドライバおよびソフトウェアの入手]** オプションを選択します。表示されるメッセージに従って、プリンタのファームウェアをダウンロードします。

別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

印刷ジョブに使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

プリンタでの用紙タイプ設定の確認

1. トレイを引き出します。
2. トレイに正しい種類の用紙がセットされていることを確認します。
3. トレイを閉じます。
4. トレイの用紙タイプ設定を確認または変更するには、コントロールパネルの手順に従います。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (macOS)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、プリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、**[レイアウト]** メニューをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

トナー カートリッジ ステータスの確認

次の手順に従って、トナー カートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順 1: サプライ品ステータス ページの印刷

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**レポート** アプリケーションに移動し、次に **レポート** アイコンを選択します。
2. **設定/ステータス ページ** メニューを選択します。
3. **サプライ品ステータス ページ** を選択し、**印刷** ページを選択してページを印刷します。

手順 2： サプライ品ステータスのチェック

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナー カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

クリーニング ページの印刷


印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、サポート ツール アプリケーションに移動し、次にサポート ツール アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを選択します。
 - a. メンテナンス
 - b. 校正/クリーニング
 - c. クリーニング ページ
3. 印刷 を選択して、ページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中...** のメッセージが表示されます。クリーニング プロセスは数分で完了します。クリーニング プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナー カートリッジを目視で調べる

 **注記：** カートリッジエリアのアクセス ドアがロックされている場合は、マネージド サービス プロバイダに連絡してロック解除のサポートを依頼してください。

次の手順に従って、トナー カートリッジを確認します。

1. プリンタからトナー カートリッジを取り外し、密閉テープがはがされていることを確認します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージング ドラムの表面を確認します。

⚠ 注意：イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナーカートリッジを交換します。
5. トナーカートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

手順 3: 各トレイ位置の設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを選択します。
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **印刷品質**
 - c. **イメージレジストレーション**
3. **トレイ** ボタンを選択し、調整するトレイを選択します。
4. **テスト ページの印刷** に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **テスト ページの印刷** を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. **完了** を選択して新しい設定を保存します。

別のプリント ドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。 www.hp.com/support/ljE60155、www.hp.com/support/ljE60165、または www.hp.com/support/ljE60175。

HP PCL 6 V3 ドライバ	このプリンタ固有のプリント ドライバは、Windows 7 およびバージョン 3 のドライバをサポートする新しいオペレーティング システムをサポートしています。対応オペレーティング システムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP PCL-6 V4 ドライバ	このプリンタ固有のプリント ドライバは、Windows 8 およびバージョン 4 のドライバをサポートする新しいオペレーティング システムをサポートしています。対応オペレーティング システムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨 ● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての Windows 環境での印刷に推奨 ● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適 ● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現 ● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

索引

記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 選択 (Windows の場合) 47
- 1 枚の用紙に複数ページ
 印刷 (Windows の場合) 47
- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 選択 (Mac の場合) 50
- 1 枚の用紙に複数ページ
 印刷 (Mac の場合) 50
- 2,100 枚大容量給紙トレイ
 セット 27

A

- AirPrint 58
- Android デバイス
 印刷元 58

B

- Bonjour
 識別 65

E

- Ethernet (RJ-45)
 位置 5
- Explorer、サポートされているバージョン
 HP 内蔵 Web サーバ 64

H

- HIP (ハードウェア統合ポケット)
 位置 4
- HP ePrint 57
- HP Web Jetadmin 80
- HP Web サービス
 有効化 69
- HP カスタマ ケア 84
- 紙詰まりの解消
 HP ステイプル留めメールボックス 111

- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
 機能 64

- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
 ネットワーク接続 65

HP 内蔵 Web サーバ

- HP Web サービス 69
- 印刷設定 67
- サプライ品の設定 67
- 情報ページ 65
- セキュリティ設定 68
- 全般的な設定 66
- [その他のリンク] リスト 71
- トラブルシューティング用ツール 67
- ネットワーク設定 69
- ネットワーク設定の変更 72
- 開く 72
- プリンタ名の変更 72

I

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
 HP 内蔵 Web サーバ 64
- IPsec 76
- IPv4 アドレス 73
- IPv6 アドレス 73
- IP セキュリティ 76

J

- Jetadmin、HP Web 80

L

- LAN ポート
 位置 5

M

- Mac ドライバ設定
 ジョブ保存 53

N

- ニア フィールド通信印刷 56
- NFC 印刷 56

O

- OHP フィルム
 印刷 (Windows) 47
- OS (オペレーティング システム)
 対応 8

R

- RJ-45 ポート
 位置 5

T

- TCP/IP
 IPv4 パラメータの手動設定 73
- IPv6 パラメータの手動設定 73

U

- USB ストレージ アクセサリ
 印刷元 59
- USB ポート
 位置 5
- 有効化 59, 61

W

- Web サイト
 HP Web Jetadmin、ダウンロード 80
- Web サイト
 カスタマ サポート 84
- Web ブラウザ要件
 HP 内蔵 Web サーバ 64
- Wi-Fi Direct 印刷 56

あ

- アクセサリ
 注文 36

- い
 - 印刷ジョブの保存 52
 - 印刷設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 67
 - 印刷メディア
 - トレイ 1 にセット 17
 - 印刷、両面
 - Windows 45
 - 両面印刷
 - 手差し、Windows 45
 - 印刷
 - USB ストレージアクセサリから 59
 - 保存ジョブ 54
 - インタフェースポート
 - 位置 5
 - イーザー アクセス USB 印刷 59
- え
 - エネルギー使用、最適化 78
- お
 - オペレーティングシステム、対応 10
 - オン/オフ ボタン
 - 位置 4
 - オンライン サポート 84
 - オンライン ヘルプ、コントロールパネル 85
- か
 - 解像度
 - コピーとスキャン 8
 - 稼動音仕様 13
 - カスタマ サポート
 - オンライン 84
 - イメージ品質
 - トナー カートリッジ ステータスの確認 116
 - 紙詰まり、用紙
 - 場所 95
 - 紙詰まり
 - HP スтейプル留めメールボックス 111
 - 自動ナビゲーション 95
 - トレイ 1 96
 - トレイ 2、3、4 99
 - トレイ 5 102
 - 排紙ビン 107
 - 用紙詰まり
 - 場所 95
- カートリッジ
 - ステイプルの交換 41
 - 交換 37
 - 注文番号 37
- き
 - 技術サポート
 - オンライン 84
 - キーボード
 - 位置 4
- く
 - クリーニング
 - 用紙経路 117
- け
 - ゲートウェイ、デフォルトの設定 73
- こ
 - 交換
 - ステイプル カートリッジ 41
 - トナー カートリッジ 37
 - 高速 USB 2.0 ポート
 - 位置 5
 - 後部ドア
 - 紙詰まりの解消 104
 - [コピー開始] ボタン
 - 位置 6
 - コピー
 - 解像度 8
 - コントロールパネル
 - 位置 4
 - 機能の位置 6
 - ヘルプ 85
- さ
 - [サインアウト] ボタン
 - 位置 6
 - [サインイン] ボタン
 - 位置 6
 - 削除
 - 保存ジョブ 54
 - サブネット マスク 73
 - サプライ品
 - ステイプル カートリッジの交換 41
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 87
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 87
- 注文 36
 - トナー カートリッジの交換 37
- サポート
 - オンライン 84
- サプライ品の設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 67
- し
 - システム要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 64
 - 最小 12
 - 仕様
 - 電気および稼動音 13
 - 重量、プリンタ 12
 - 出荷時の設定に戻す 86
 - 情報ページ
 - HP 内蔵 Web サーバ 65
 - ジョブ保存
 - Windows の場合 52
 - ジョブ、保存
 - 印刷 54
 - 削除 54
 - 作成 (Windows の場合) 52
 - ジョブ、保存
 - Mac 設定 53
- す
 - スキャン
 - 解像度 8
 - ステイプラ/スタッカ アクセサリ
 - 動作モードの設定 33
 - ステイプラ
 - デフォルトのステイプルの場所の設定 32
 - ステイプル カートリッジ
 - 交換 41
 - ステイプル留め
 - デフォルトの場所の設定 32
 - 動作モードの設定 33
 - ステイプル留めメールボックス アクセサリ
 - ステイプル詰まりの解消 112
 - ステイプル詰まり
 - ステイプル留めメールボックス アクセサリ 112
 - スリープモード 78
 - 寸法、プリンタ 12

せ

セキュリティ
暗号化されたハードディスク 77

セキュリティ設定

HP 内蔵 Web サーバ 68

セキュリティロックスロット

位置 5

設定

出荷時に戻す 86

セット

2,100 枚大容量給紙トレイの用紙 27

トレイ 1 の用紙 17

トレイ 2 の用紙 22

全般的な設定

HP 内蔵 Web サーバ 66

そ

速度、最適化 78

[その他のリンク] リスト

HP 内蔵 Web サーバ 71

た

オペレーティング システム (OS)

対応 8

代替レターヘッド モード 21, 26

タッチスクリーン

機能の位置 6

ち

注文

サプライ品とアクセサリ 36

つ

詰まり

ステイプル留めメールボックス
アクセサリ内のステイプル

112

紙詰まり

2,100 枚大容量給紙トレイ (トレイ 6) 102

HP ステイプル留めメールボックス 111

原因 95

後部ドア 104

トレイ 1 96

トレイ 2、3、4 99

排紙ビン 107

封筒フィーダ 109

フューザ 104

両面印刷ユニット 108

積み重ね

動作モードの設定 33

て

手差し両面印刷

Windows 45

電気仕様 13

デフォルト ゲートウェイ、設定
73

電源スイッチ

位置 4

電源接続

位置 4

電力

消費 13

電力の使用

1W 以下 78

と

特殊用紙

印刷 (Windows) 47

トナー カートリッジ

交換 37

コンポーネント 37

残量わずかのしきい値に達した

ときの設定 87

残量わずかのしきい値に達して

も使用する 87

注文番号 37

ドライバ、対応 10

トラブルシューティング

給紙に関する問題 88

紙詰まり 95

トナー カートリッジ ステータ

スの確認 116

トラブルシューティング用ツール

HP 内蔵 Web サーバ 67

トレイ 1

紙詰まり 96

封筒のセット 29

用紙の向き 18

トレイ 2

セット 22

紙詰まり 99

トレイ 3

紙詰まり 99

トレイ 4

紙詰まり 99

トレイ 6

紙詰まり 102

トレイ

位置 4

収容枚数 8

付属 8

な

内蔵 Web サーバ (EWS)

機能 64

パスワードの割り当て 76

内蔵 Web サーバ (EWS)

ネットワーク接続 65

内蔵 Web サーバ

ネットワーク設定の変更 72

開く 72

プリンタ名の変更 72

ね

ネットワーク

HP Web Jetadmin 80

ネットワーク設定

HP 内蔵 Web サーバ 69

ネットワーク二重通信設定、変
更 74

ネットワーク

IPv4 アドレス 73

IPv6 アドレス 73

サブネットマスク 73

設定、表示 72

設定、変更 72

対応 8

デフォルト ゲートウェイ 73

プリンタ名、変更 72

ネットワークの管理 72

ネットワークリンク速度、変更 74

は

排紙ビン

位置 4

紙詰まりの解消 107

ハードウェア統合ポケット (HIP)

位置 4

ハードディスク

暗号化 77

ひ

ビン、排紙

位置 4

ふ

- 封筒フィーダ
 - 紙詰まりの解消 109
- 封筒、セット 29
- 封筒
 - 印刷の向き 18
- フォーマッタ
 - 位置 4
- フューザ
 - 紙詰まりの解消 104
- プライベート印刷 52
- ブラウザ要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 64
- プリンタ ドライバ、対応 10
- 文書フィーダ
 - 位置 4
 - 容量 8

へ

- ヘルプ、コントロールパネル 85
- [ヘルプ] ボタン
 - 位置 6
- ページ数/分 8

ほ

- 保存ジョブ
 - 印刷 54
 - 削除 54
 - 作成 (Windows の場合) 52
- ポート
 - 位置 5
- [ホーム] ボタン
 - 位置 6

み

- 右下ドアの
 - 位置 4
- 右のドア
 - 位置 4

め

- メイン給紙トレイ
 - ラベルのセット 31
- メモリ チップ (トナー)
 - 位置 37
- メモリ
 - 付属 8

も

- モバイル印刷ソリューション 8

- モバイル印刷
 - Android デバイス 58

ゆ

- 優先給紙トレイ
 - ラベルのセット 31

よ

- 用紙タイプ
 - 選択 (Windows) 47
- 用紙のピックアップに関する問題
 - 解決 88, 90
- 用紙、注文 36
- 紙
 - 2,100 枚大容量給紙トレイのセット 27
- 用紙
 - 紙詰まり 95
 - トレイ 1 の向き 18
 - トレイ 1 への用紙のセット 17
 - トレイ 2 への用紙のセット 22
- 用紙
 - 選択 118

ら

- ラベル
 - 印刷 (Windows) 47
 - 印刷用紙 31
 - 向き 31
- ラベル、セット 31

り

- 両面印刷ユニット
 - 紙詰まり除去 108
- 両面印刷
 - Windows 45
 - 手動 (Windows) 45
 - 設定 (Windows の場合) 45
- 両面に印刷する
 - 設定 (Windows の場合) 45

ろ

- フォーマッタ
 - ロック 77
- ローカルエリア ネットワーク (LAN)
 - 位置 5

ん

- 印刷、両面
 - Mac 49

- 印刷、両面
 - Mac 49
- 手差し両面印刷
 - Mac 49
- 保存ジョブ
 - 作成 (Mac) 53
- 保存、ジョブ
 - Mac 設定 53
- 用紙タイプ
 - 選択 (Mac) 50
- 両面印刷
 - Mac 49
- 両面印刷
 - Mac 49
 - 手動 (Mac) 49